

島根県教育庁

**埋蔵文化財調査センター一年報24**

平成27年度

2016年3月

島根県教育委員会





麓Ⅱ遺跡(出雲市) 木製品出土状況



のの子谷横穴墓群(出雲市) 全景



大國地頭所遺跡(大田市) 下層遺構群



古屋敷遺跡(大田市) 弥生時代前期の杭列



# 目 次

埋蔵文化財センターの概要	1
I 平成27年度の体制	2
1. 組 織	2
2. 職員一覧	2
II 埋蔵文化財活用事業	3
1. 埋蔵文化財調査センター講演会	3
2. 現地説明会	3
3. 文化財講座『いにしえ倶楽部』	3
(1) いにしえ倶楽部	4
(2) いにしえ倶楽部連続講座	4
4. 「ふるさと鳥根の遺物」貸出事業	4
5. 心に残る文化財子ども塾	5
6. 職場体験学習の受け入れ	6
7. 見学等の案内	6
(1) 埋文センター見学案内	6
(2) 発掘調査現場見学案内	6
8. 職員の講師派遣	6
9. その他	7
10. 資料の貸出・調査等	7
(1)資料調査	7
(2)写真資料等	8
(3)資料貸出	10
(4)その他	10
(5)埋蔵文化財調査センターホームページ閲覧数	10
III 研究事業	11
IV 研修・調査指導事業	11
1. 埋蔵文化財基礎研修	11
2. 埋蔵文化財専門研修	12
3. 指導等	13
V 会議・講習会参加	13
VI 発掘調査事業	14
1. 一般国道9号（出雲湖陵道路）改築工事に伴う発掘調査	15
2. 一般国道9号（朝山大田道路）改築工事に伴う発掘調査	18

3. 一般国道9号（静岡仁摩道路）改築工事に伴う発掘調査	19
4. 一般国道9号（三隅益田道路）改築工事に伴う発掘調査	21
VII 学術調査等	23
VIII 県内発掘調査一覧	30
IX 刊 行 物	33
X 付 録	35

（本書に掲載した地図は国土地理院25000分の1および50000分の1を使用した。）

# 埋蔵文化財調査センターの概要

## 埋蔵文化財調査センターの設置目的

島根県には、多数の青銅器が発見され全国的に注目された荒神谷遺跡や加茂岩倉遺跡をはじめ、全国で唯一ほぼ完本で伝わる『出雲国風土記』、国宝出雲大社本殿、国宝松江城、世界文化遺産として登録された石見銀山遺跡など貴重な文化遺産が数多く存在しています。

その一方で、県内では1980年代から道路建設やダム建設などの各種開発事業が急増し、開発事業と埋蔵文化財保護との調整が課題となってきました。そこで、これらの課題に対処するとともに、県内の埋蔵文化財を調査・研究・保護し、調査成果の普及啓発を進めていくことを目的として、1992年（平成4年）に埋蔵文化財調査センターが設置されました。

## 埋蔵文化財調査センターの業務

- 埋蔵文化財の調査及び研究
- 出土遺物の分析（軟X線検査装置・赤外線映像撮影装置・実体顕微鏡など）
- 出土遺物の保存処理（木製品・金属製品）
- 考古資料の保存・収蔵・管理・活用
- 埋蔵文化財に関する研修（専門研修・埋蔵文化財基礎研修）
- 調査成果の普及活用（心に残る文化財子ども塾・文化財講座・講演会など）

設立年月日 平成4（1992）年4月1日

所在地 〒690-0131 島根県松江市打出町33番地 TEL：0852-36-8608 FAX：0852-36-8025

Eメールアドレス maibun@pref.shimane.lg.jp

ホームページアドレス <http://www.shimane.lg.jp/maizobunkazai/>

## 施設と規模

本館棟	展示室	175㎡	収蔵庫棟	収蔵庫	1,448㎡	
	研修室	155㎡		機材庫・車庫	172㎡	
	所長室	25㎡				
	事務室・調査研究室	315㎡	小計		1,620㎡	
	図書室	73㎡	いにしえ学習館棟	体験学習室	95㎡	
	資料保管室	75㎡		整理復元室	576㎡	
	特別収蔵室	122㎡		木器保管展示室	197㎡	
	写場	33㎡		仮収蔵室（兼写場）	86㎡	
	整理復元室	429㎡		収蔵庫	2,463㎡	
	理化学分析室	35㎡		その他	279㎡	
	鉄器処理室	35㎡				
	木器処理室	35㎡				
	水洗室	70㎡				
	その他	942㎡		小計		3,696㎡
	小計		2,519㎡	小計		7,835㎡

# I 平成27年度の調査体制

## 1. 組織

### 島根県教育庁埋蔵文化財調査センター

所長	総務課長	総務課	予算経理、契約事務、施設管理
	高速道路調査推進スタッフ		山陰道整備関係調査事業の調整、発掘調査の工程管理
	管理課長	管理課	調査事業の調整、発掘調査の技術的総括・安全管理、 試掘・分布調査、普及活用、資料管理、研修
	調査第一課長		調査事業（矢尾今市線建設事業）
	調査第二課長	調査第一係	調査事業（国道9号（出雲湖陵道路）改築事業）
		調査第二係	調査事業（国道9号（静間仁摩道路）改築事業）
		調査第三係	調査事業（国道9号（朝山大田道路）改築事業）
	調査第三課長		調査事業（国道432号（大庭バイパス）改築事業）
		調査第四係	風土記の丘地内発掘調査事業、研究事業の総括 調査事業（国道9号（三隅益田道路）改築事業）

## 2. 職員一覧

職名	氏名
所長	廣江 耕史
総務課	
課長	渡部 宏之
企画員	椋木 範子
嘱託	加藤 ひとみ
	濱田 佐知子
事務補助員	佐藤 鈴子
高速道路調査推進スタッフ	
企画幹	柳浦 俊一
管理課	
課長	池淵 俊一
企画員	東森 晋
(兼)文化財保護主任	澤田 正明
調査補助員	上山 晶子
調査第一課	
課長	今岡 一三
調査第一係長	勝部 智明
文化財保護主任	神柱 靖彦
主事	人見 麻生
嘱託	川原 和人
調査補助員	阿部 智子
	岩橋 康子
	高木 優子
	田中 玲子
	米田 美江子

職名	氏名
調査第二課	
課長	林 健亮
調査第二係長	守岡 正司
企画員	増田 浩太
調査第三係長	宮本 正保
企画員	久保田 一郎
文化財保護主任	伊藤 智
嘱託	内田 律雄
	松山 智弘
	阿部 賢治
調査補助員	飯塚 由起
	岩田 剛
	片寄 雪美
	幸村 康子
	坂根 健悦
	園山 薫子
	福田 市和子
	無川 美和子
	渡辺 聡
調査第三課	
課長	大庭 俊次
調査第四係長	是田 敦
企画員	伊藤 徳広
調査補助員	岩本 真実
	川崎 英司
	世良 啓
	秦 愛子
	三浦 竜之介



## Ⅱ 埋蔵文化財活用事業

鳥根県埋蔵文化財調査センターでは、埋蔵文化財の保護を円滑に行うために調査成果の公開、県民や学校教育現場などへの普及活用事業を行っている。

### 1. 埋蔵文化財調査センター講演会

鳥根県埋蔵文化財調査センターが実施している発掘調査の成果等を県民に分かりやすく情報発信する講演会で、年に一度鳥根県内において開催している。

平成27年度は、山陰地方を代表する弥生時代の集落遺跡である松江市西川津遺跡の発掘調査成果をテーマに、講演や報告、シンポジウムを以下の通り開催した。

『弥生のタイムカプセル 西川津遺跡－出雲最大の弥生時代集落の実像に迫る－』

日 時：平成27年12月5日（土）13：00～16：30（12：30開場）

会 場：松江市市民活動センター交流ホール(松江市白濁本町43)

参加者：90名

主 催：鳥根県埋蔵文化財調査センター

共 催：松江市教育委員会

内 容：

- ・ 講演「列島の弥生時代集落研究からみた西川津遺跡」吉田 広（愛媛大学法文学部准教授）
- ・ 報告1「山陰における弥生時代集落研究の最前線」岩橋孝典（鳥根県古代文化センター専門研究員）
- ・ 報告2「西川津遺跡の調査からわかったこと」内田律雄（鳥根県埋蔵文化財調査センター嘱託員）
- ・ 報告3「出雲平野における弥生時代前期集落の動向－矢野遺跡を中心に－」坂本豊治（出雲市文化財課）
- ・ シンポジウム「出雲最大の弥生集落 西川津遺跡の謎に迫る」

司 会 松本岩雄（八雲立つ風土記の丘所長）

パネラー 吉田 広、岩橋孝典、内田律雄、坂本豊治

### 2. 現地説明会

調査中の遺跡の一般公開、調査地近隣自治会への調査成果報告会を行った。

遺跡名	開催日	場 所	参加者	備 考
大西大師山遺跡	平成27年10月31日(土) 13：30～	大田市久手町	50名	
古屋敷遺跡	平成27年11月14日(土) 13：00～	大田市仁摩町	60名	2遺跡同時開催。 2回ずつ公開
大国地頭所遺跡				
東百塚山古墳群	平成27年1月24日(土) 13：30～	松江市大草町	50名	
のの子谷横穴墓群	平成27年12月23日(水) 10：00～	出雲市湖陵町	27名	地元自治会を対象
合 計				約187名

### 3. 文化財講座『いにしえ倶楽部』

埋蔵文化財をより身近に感じてもらうことを目的とし、調査の成果や当センターで保管している出土品などを活用して開催する講座。今年度は、親子等を対象とし体験的な活動を中心とした催しとして「いにしえ倶楽部」を1回行った。また歴史や文化財に興味関心のある一般の方を対象とした講義形式での講座「いにしえ倶楽部連続講座」を3回行った。

#### (1) いにしえ倶楽部

	会場	内容	参加者	実施日
第65回『きみも卑弥呼の鏡を作ろう!』	埋蔵文化財調査センター研修室	遺跡出土の青銅鏡解説・展示・ミニ金属鏡の鑄造研磨体験	75名	8月23日(日)
合 計			75名	

#### (2) いにしえ倶楽部 連続講座

実施日	演 題	講 師	参加者
平成27年7月12日(日)	「出雲・淡路・信濃 大量青銅器埋納にせまる」	増田浩太	57名
平成27年9月6日(日)	「縄文時代の集落と食糧獲得」	柳浦俊一	48名
平成28年2月7日(日)	「遺跡から見た島根の戦国時代」	守岡正司	71名
合 計			171名

### 4. 「ふるさと島根の遺物」貸出事業

島根県埋蔵文化財調査センターが保管している土器や石器を学校等へ貸し出し、地域の歴史や文化財を学ぶための教材として活用している。

	貸出セット名(セット番号)	申請者	使用目的	貸出期間
1	縄文狩猟セットA(1)	松江市立八束中学校長	授業「縄文時代、弥生時代の生活について」(3/9)の学習教材として	3月5日～3月10日
	弥生食卓セットA(12)			
2	縄文狩猟セットA(1)	松江市立大野小学校長	社会科の歴史分野(4/24)の学習教材として	4月23日～4月24日
	縄文採集セットA(4)			
	縄文土器セットA(7)			
3	縄文狩猟セットA(1)	出雲市立第三中学校長	社会科の歴史分野(6/24～30)の学習教材として	6月23日～7月3日
	縄文採集セットA(4)			
	縄文土器セットA(6)			
	弥生食卓セットB(13)			
	弥生稲作セットA(15)			
合 計			3団体のべ10セット	

※職員による子ども塾等での利用は含まない。

## 5. 埋蔵文化財調査センター見学案内

県内の小・中学校及び特別支援学校の児童生徒を対象に、埋蔵文化財を教材とし、古代体験活動や遺跡見学を盛り込んだ出前授業を行った。

	学校名	実施日	対象学年	人数	テーマ・主題等	体験活動等
1	松江市立古志原小学校	5月14日(木)	6	103	「奈良の大仏」の巨大さと、込められた思い	大仏パネル
2	雲南市立加茂小学校	5月18日(月)	6	65	ふるさと加茂町の歴史を学ぼう	遺跡の見学と解説 勾玉作り
3	奥出雲町立阿井小学校	5月18日(月)	6	12	古代の阿井と土器作り	土器作り
4	安来市立母里小学校	5月20日(木)	6	7	奈良時代のお金と奈良の大仏	和同開珎作り 大仏パネル
5	奥出雲町立八川小学校	5月26日(火)	5・6 (複式)	15	郷土の歴史を学ぼう ～勾玉づくりにも挑戦～	勾玉作り
6	松江市立意東小学校	5月28日(木)	6	31	奈良の食文化と大仏作りにかける思い	大仏パネル
7	浜田市立第四中学校	5月28日(木)	1・2	21	浜田市の古代遺跡や石見国府について	勾玉作り
8	益田市立西益田小学校	5月28日(木)	6	39	益田市内の遺跡について知ろう 古代の人々の生活(お金)について学ぼう	和同開珎作り
9	出雲市立湖陵小学校	5月29日(金)	6	42	古代の人びとの生活にふれよう ～勾玉づくりに挑戦～	勾玉作り
10	松江市立大野小学校	6月2日(火)	6	7	地域の文化財を学ぼう	金属鏡作り 銅鐸・銅剣レプリカ見学
11	大田市立温泉津小学校	6月3日(水)	6	19	温泉津の歴史を知ろう	遺跡見学
12	出雲市立今市小学校	6月5日(金)	6	78	「奈良の大仏」の巨大さと、込められた思い	大仏パネル
13	出雲市立高松小学校	6月5日(金)	6	116	ふるさと島根や出雲の古代の歴史にふれよう	はにわ作り
14	益田市立道川小学校	6月5日(金)	5・6 (複式)	5	縄文・弥生人の生活を知ろう	古代食作り
15	津和野町立木部小学校 (津和野小学校合同)	6月9日(火)	6	18	身近な古墳時代の様子について学ぼう	古墳見学
16	松江市立佐太小学校	6月11日(木)	6	18	奈良時代の佐太と奈良の大仏	大仏パネル
17	浜田市立原井小学校	6月11日(木)	6	30	ふるさと原井の歴史を知ろう	勾玉作り 古代衣装体験
18	川本町立川本小学校	6月16日(火)	6	23	「奈良の大仏」の巨大さと、込められた思い	大仏パネル
19	出雲市立斐川西中学校	6月18日(木)	1～3 (特支)	11	古代人の生活を知ろう	勾玉作り 古代衣装体験
20	石見養護学校	6月23日(火)	小 中	2 6	道具を通して歴史にふれよう!	火おこし体験
21	松江市立持田小学校	6月24日(水)	6	40	持田地区の遺跡を学び、埴輪作りに挑戦しよう	埴輪作り
22	益田市立鎌手中中学校	6月24日(水)	特支	1	学校周辺の遺跡見学	遺跡現地見学
23	美郷町立邑智小学校	9月16日(木)	5・6	59	美郷町周辺の古代遺跡について学ぼう ～勾玉作り体験～	勾玉作り 古代衣装体験
24	県立出雲養護学校 みらい分教室	10月9日(金)	小学部 中学部	15	古代の人々の生活(お金)について学ぼう	和同開珎作り
25	大田市立静間小学校	11月20日(金)	5・6 (複式)	17	大田市静間地区の歴史を知ろう ～身近な遺跡から学ぶ～	遺跡見学
26	出雲市立窪田小学校	12月11日(金)	6	10	昔の人が使っていたお金や鏡を使って、古代の人々の文化や技術を知ろう	金属鏡作り 和同開珎作り

合計26校 のべ参加児童生徒数802人

## 6. 職場体験学習の受け入れ

学校からの依頼を受け、職場体験の生徒を受け入れた。

実施日	学校等	実施内容
6月15日(月)・16日(火)	鳥根県立緑が丘養護学校高等部2年生2名	デジタルトレース作業
8月27日(木)	広島大学3年1名、広島修道大学3年1名	発掘体験

## 7. 見学等の案内

埋蔵文化財調査センターでは展示室は開庁時開放し見学受け入れを行っているほか、学校や各種団体等より事前申し込みがあった際は整理作業や収蔵状況等の見学案内、古代体験活動、隣接する古墳の丘古曾志公園の案内を行っている。発掘調査現場では、受け入れ対応が可能な場合見学案内を行っており、今年度は以下の発掘調査現場において見学案内等を行った。

### (1) 埋文センター見学案内

月 日	見学者（団体）	時間	人数	見学案内	体験活動
5月22日	松江市立古江小学校	120分	34名	所内	—
7月6日	鳥根大学法文学部考古学研究室	60分	10名	所内	—
8月19日	韓国東洋大学	60分	18名	所内	—
10月21日	出雲市立浜山中学校	30分	13名	館内	—
合 計			75名		

### (2) 発掘調査現場見学案内

月 日	見学者（団体）	時間	人数	場 所
7月29日	大田市立仁摩公民館（発掘体験学習）	90分	25名	大田市古屋敷遺跡
9月25日	大田市立久手小学校（校外学習）	60分	35名	大田市大西大師山遺跡
合 計			60名	

## 8. 職員の講師派遣（※平成27年1月4日～平成28年1月4日までに申請があったもの）

各種団体等からの依頼を受け講演会や古代体験学習等への職員派遣を認めた。

月 日	内 容	場 所	派遣依頼者	講 師
7月11日	古代の勾玉作り指導(19名)	雲南市立木次小学校 体育館（雲南市）	雲南市立木次小学校P TA5年学年委員長	東森 晋
7月19日	荒神谷遺跡銅鐸・銅矛発見 30周年記念講演	荒神谷博物館（出雲市）	荒神谷博物館長	柳浦俊一
10月17日	意字平野の開発史	八雲立つ風土記の丘 展示学習館（松江市）	鳥根県立八雲立つ風土 記の丘所長	池淵俊一
10月17日	古代体験学習（勾玉作り） 指導（157名）	松江市立古志原小学校 体育館（松江市）	松江市立古志原小学校 保護者会3年部学年委 員長	柳浦俊一 東森 晋
11月11日	1年国文観「郷土理解」(校 外学習及び地域交流)	松江市魚見塚古墳 多賀神社	松江市立女子高等学校 国際観光科	池淵俊一
12月19日	出雲市三田谷I遺跡を考 える(1) －縄文・弥生時代の三田谷－	荒神谷博物館（出雲市）	荒神谷博物館長	今岡一三

## 9. その他

### ①サンレイクフェスティバル2015への参加（主催：鳥根県立青少年の家ほか）

期日：平成27年10月17日（日）9：30～15：30

会場：鳥根県立青少年の家「サン・レイク」

内容：勾玉作り体験ブース（200個）

### ②鳥根県立古墳の丘古曾志公園「歴史再発見ウォーキング事業」への協力

（主催：指定管理者株式会社M I しまね）

期日：平成27年11月22日（日）9:00～12:00

会場：埋蔵文化財調査センター、古墳の丘古曾志公園、丹花庵古墳

内容：展示解説、古墳解説

### ③「三隅益田道路」起工式 式典会場での埋蔵文化財調査出土品等展示

期日：平成27年11月21日（土）13:00～15:00

会場：益田市遠田町（神出西遺跡）

内容：出土品・写真パネル展示

## 10. 資料の貸出・調査等

### (1) 資料調査（平成27年1月5日～12月25日まで申請のあったもの）

研究や展示借用の事前調査など、資料の詳細観察に関して応じている。

研究に供したものの

	資料名	点数	申請者	月日
1	堂床遺跡ほか出土朝鮮半島系土器	2	埋蔵文化財調査センター職員	1月21日
2	山持遺跡出土朝鮮半島系土器	121	鳥根大学准教授・韓国ウリ文化財研究院研究員	1月21日
3	出雲国府・夫敷遺跡出土朝鮮半島系土器	14	鳥根大学准教授・韓国ウリ文化財研究院研究員	1月23日
4	西川津遺跡出土勾玉	1	出雲市弥生の森博物館学芸員	1月28日
5	西川津遺跡ほか出土漆関係資料	112	国立歴史民俗博物館教授	3月4日
6	青木遺跡出土植物種子	113	名古屋大学大学院生	3月12日
7	西川津遺跡出土弥生石器	622	鳥根大学准教授	3月19日～20日
8	西川津遺跡ほか出土弥生土器・木製品等	68	鳥根県立古代出雲歴史博物館学芸員	5月8日
9	北光寺古墳出土石棺ほか	6	出雲市弥生の森博物館学芸員	5月27日
10	三田谷 I 遺跡出土縄文土器ほか	76	出雲市弥生の森博物館学芸員	6月5日
11	原田遺跡出土鉄器	1	奈良大学准教授	6月15日
12	樅ノ木古墳群出土玉作関係資料ほか	884	古代文化センター職員	7月1日～8月4日
13	板屋Ⅲ遺跡ほか出土縄文土器	143	岩手県立大学教授	7月2日
14	原田遺跡出土縄文土器	231	鳥取県立むきばんだ史跡公園職員	7月2日
15	上久々茂土居跡出土陶磁器	85	埋蔵文化財調査センター職員	7月2日～6日
16	富田川床遺跡出土陶磁器	31	古代文化センター職員	7月3日～6日
17	布田遺跡出土弥生土器ほか	219	鳥根県立八雲立つ風土記の丘学芸員	7月8日

18	北光寺古墳出土石棺	1	出雲市弥生の森博物館学芸員	7月22日
19	里方本郷遺跡出土土器	1	出雲市弥生の森博物館学芸員	7月22日
20	青木遺跡出土木簡	15	神戸大学学生	7月23日
21	山持遺跡出土弥生土器	5	島根県立古代出雲歴史博物館学芸員	7月28日
22	徳見津遺跡出土鉄滓・羽口ほか	8	島根県立古代出雲歴史博物館学芸員	7月29日
23	五反田3号墳出土鉄器	1	日本考古学協会員	8月2日
24	西川津遺跡ほか出土弥生木製品	19	元興寺文化財研究所職員	8月3日
25	西川津遺跡出土ヒョウタン容器復元品	1	国立科学博物館学芸員	8月3日
26	オノ峠遺跡出土手づくね土器ほか	197	島根県立古代出雲歴史博物館学芸員	8月10日
27	杉谷遺跡ほか出土玉作関連資料	27	同志社大学学生	9月7日
28	青木遺跡出土木製品	17	島根県立古代出雲歴史博物館学芸員	9月7日
29	御崎谷遺跡出土品	48	出雲市弥生の森博物館学芸員	9月11日
30	西川津遺跡出土弥生土器・石器・木製品	560	古代学協会客員研究員	9月14日～15日
31	西川津遺跡出土弥生石器	4	香川県職員	9月18日
32	タテチヨウ遺跡出土巡礼札	1	松江歴史館学芸員	9月24日
33	西川津遺跡出土弥生石器	22	島根大学学生	9月24日～25日
34	西川津遺跡出土弥生石器	78	島根大学学生	9月28日～30日
35	原田遺跡出土旧石器	867	島根大学教授	10月7日
36	団原古墳ほか出土須恵器	73	古代文化センター職員	11月2日～30日
37	西川津遺跡・石台遺跡出土磨製石斧	24	島根大学学生	11月5日～18日
38	高広遺跡ほか出土玉類	194	古代文化センター職員	11月9日～20日
39	布田遺跡・西川津遺跡出土玉作関連資料	424	鳥取県教育文化財団職員	11月10日
40	樅の木古墳群出土玉作関係資料ほか	96	土浦市立博物館学芸員	11月24日
41	布田遺跡・西川津遺跡分銅形土製品	15	島根大学学生	11月26日
42	山持遺跡出土弥生土器ほか	198	島根県立八雲立つ風土記の丘学芸員	12月1日
43	原田遺跡出土旧石器	3134	古代文化センター職員	12月7日～25日
44	今佐屋山遺跡ほか出土石器	327	古代文化センター職員	12月21日～25日

(2) 写真資料等（平成27年1月5日～12月25日まで申請のあったもの）

単行本、雑誌、展示図録などの写真の掲載に応じている。

	資料名	点数	貸出先	使用目的	貸出期間
1	出雲国分寺跡俯瞰写真ほか	2	松江市教育委員会	報告書掲載	1月5日～2月6日
2	荒神谷遺跡銅剣出土状態写真ほか	29	大阪府立近つ飛鳥博物館	図録等掲載	1月20日～5月8日
3	古志本郷遺跡俯瞰写真ほか	4	出雲市長	講演会用パネル	1月19日～2月15日
4	荒神谷遺跡銅剣出土状態写真ほか	5	カズ企画	書籍掲載	2月1日～2月28日
5	岡田山1号墳出土名文入り太刀	2	専修大学出版局	書籍掲載	2月20日～3月31日
6	久本奥窯跡出土鴟尾図ほか	3	個人	論文掲載	2月26日～3月31日
7	荒神谷遺跡銅剣出土状態写真ほか	18	大阪府立近つ飛鳥博物館	図録・パネル	3月11日～5月8日



8	荒神谷遺跡銅剣出土状態ほか	18	荒神谷博物館	講演会資料	2月23日～2月28日
9	古志本郷遺跡俯瞰写真ほか	4	出雲市長	パネル展示	3月3日～6月1日
10	中野清水遺跡出土鉄斧写真ほか	14	島根大学準教授	講演会資料	3月8日
11	荒神谷遺跡銅剣出土状態写真ほか	7	韓国全州博物館	図録掲載	3月8日
12	東百塚古墳群ほか	11	八雲立つ風土記の丘	展示・図録	3月9日～5月22日
13	来美廃寺出土鬼瓦	1	島根県古代文化センター	新聞広告掲載	3月30日～7月31日
14	板屋Ⅲ遺跡出土コメ圧痕土器	2	(株)大月書店	書籍掲載	4月20日～6月19日
15	青木遺跡方形区画遺構と掘立柱	1	(株)おうふう	書籍掲載	4月23日～5月22日
16	北原本郷遺跡出土浅鉢・上野Ⅱ遺跡出土鉄器	2	(株)大月書店	書籍掲載	4月20日～6月19日
17	荒神谷遺跡調査風景・青銅器	7	(有)三猿舎	書籍掲載	5月15日～6月12日
18	古屋敷遺跡出土漆塗り土器	1	八戸市是川縄文館	企画展示	5月26日～7月24日
19	古屋敷遺跡木棺墓・水さらし遺構ほか	4	(株)ジャパン通信情報センター	書籍掲載	5月27日～8月31日
20	北光寺古墳・大寺古墳	13	出雲市弥生の森博物館	ギャラリー展示	6月1日～10月2日
21	下山遺跡出土土偶	1	世界文化社	書籍掲載	6月8日～7月17日
22	荒神谷遺跡銅剣出土状況	1	代々木ゼミナール	教材掲載	6月9日～8月31日
23	山持遺跡朝鮮半島系土器・中野清水遺跡鋳造鉄斧	3	古代史シンポジウム実行委員会	広報用	6月23日～9月5日
24	荒神谷遺跡出土青銅器	1	荒神谷博物館	広報映像用	6月22日～7月4日
25	勝負遺跡SI01炉跡写真ほか	7	出雲弥生の森博物館	企画展示	6月26日～8月31日
26	荒神谷遺跡銅剣出土状況	1	(株)テイ・エス・エス・プロダクション	番組映像	7月29日～9月20日
27	荒神谷遺跡銅剣出土状況ほか	5	出雲ケーブルビジョン株式会社	番組映像	8月1日～8月31日
28	原田遺跡2区全景	1	(株)新潮社	書籍掲載	8月20日～11月20日
29	荒神谷遺跡青銅器出土状況	2	新潟市文化財センター	企画展示	8月10日～11月23日
30	夫敷遺跡水田跡写真ほか	17	古代出雲歴史博物館	特集展示	8月24日～3月10日
31	布田遺跡遺物出土状況写真ほか	17	八雲立つ風土記の丘	企画展示	9月2日～11月30日
32	西川津遺跡出土ヒョウタン容器	1	国立科学博物館	企画展示	9月15日～12月6日
33	荒神谷遺跡青銅器集合	1	新潟市文化財センター	企画展示	8月10日～11月23日
34	三田谷Ⅰ遺跡井戸ほか	9	荒神谷博物館	企画展示	9月16日～2月29日
35	浜寄・地方遺跡・沖手遺跡丸木舟	6	益田市教育委員会	企画展示	9月28日～12月4日
36	御崎谷遺跡出土遺物ほか	4	出雲市弥生の森博物館	企画展示	9月7日～12月21日
37	天満谷遺跡SB01・02ほか	5	松江市まちづくり部	書籍掲載	10月13日～3月31日
38	三田谷Ⅰ遺跡出土土器ほか	29	荒神谷博物館	企画展示	10月5日～2月29日
39	山持遺跡朝鮮半島系土器	1	鳥取県立むきばんだ史跡公園	書籍掲載	12月7日～1月23日
40	山持遺跡・三田谷Ⅰ遺跡写真	10	個人	書籍掲載	12月16日～3月31日

(3) 資料貸出等（平成27年1月5日～12月25日まで申請のあったもの）

所蔵する資料を有効に活用するために、外部からの依頼に応じて貸出を行っている。

	資料名	点数	貸出先	使用目的	貸出期間
1	西川津遺跡出土勾玉	1	出雲市弥生の森博物館	企画展	2月17日～5月26日
2	東百塚古墳出土土器ほか	38	八雲立つ風土記の丘	速報展	3月9日～5月22日
3	タテチヨウ遺跡出土土笛ほか	184	大阪府立近つ飛鳥博物館	特別展	4月6日～7月17日
4	北光寺古墳出土石棺ほか	7	出雲市弥生の森博物館	ギャラリー展示	6月1日～10月2日
5	三田谷Ⅰ遺跡出土土器ほか	60	出雲市弥生の森博物館	企画展	6月29日～9月30日
6	青木遺跡出土木簡ほか	246	島根県立古代出雲歴史博物館	企画展	9月3日～12月27日
7	布田遺跡出土土器ほか	237	島根県立八雲立つ風土記の丘	企画展	9月10日～11月30日
8	西川津遺跡出土ヒョウタン容器レプリカ	1	国立科学博物館	企画展示	9月15日～12月11日
9	沖手遺跡ほか出土木製品・石器	3	益田市教育委員会	企画展	9月28日～12月4日
10	上野Ⅱ遺跡出土鉄器ほか	31	島根県立古代出雲歴史博物館	常設展	10月15日～平成28年3月31日
11	御崎谷遺跡出土陶磁器ほか	23	出雲市弥生の森博物館	企画展	10月23日～12月21日
12	三田谷Ⅰ遺跡出土土器ほか	154	荒神谷博物館	企画展	11月4日～平成28年3月8日
13	西川津遺跡ほか土器・石器等	186	島根県立古代出雲歴史博物館	特集展	11月24日～平成28年3月10日
14	タテチヨウ遺跡出土巡礼札	1	松江歴史館	特別展	12月7日～平成28年2月17日
15	西川津遺跡出土土器ほか	85	島根県立八雲立つ風土記の丘	ミニ企画展	12月8日～平成28年3月15日

職員への貸出 31件

(4) その他

所蔵する機材や物品の貸出に応じている。

物品名（点数）	貸出先	使用目的	貸出期間
火起こし道具(1)	松江市立湖北中学校	授業の事前準備	6月26日～6月29日
火起こし道具(7)	島根県立出雲養護学校みらい分室	サマースクール	7月15日～7月27日
火起こし道具(6)	松江市立湖北中学校	授業の事前準備	7月29日～8月31日
火起こし道具(10)	松江市立湖北中学校	授業の事前準備	8月21日～8月28日
火起こし道具(15)	松江市立湖北中学校	授業の事前準備	9月10日～9月18日
玉作用棒やすり(73)	古代出雲歴史博物館	出前授業	11月12日～11月13日
強力磁石(3)	古代文化センター	調査研究	1月20日～2月29日

(5) 埋蔵文化財調査センターホームページ閲覧数

当センターの事業内容や現地説明会、講演会、発掘だよりなどの情報を多くの人々に公開し、埋蔵文化財に対する興味と理解を高めることを目的にホームページを運用している。

2015年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
アクセス数	1,592	1,131	1,434	1,754	1,420	1,508	1,613	1,196	1,173	1,338	1,336	1,274	16,769

### Ⅲ 研究事業

鳥根県古代文化センターの研究事業のうち、基礎研究「考古資料基礎調査研究事業」、及びテーマ研究について、以下のとおり当センター職員も参画し、共同研究の一翼を担った。

調査事業名	細事業	当センターの担当者
考古資料基礎調査研究事業：青銅器調査	①三木資料整理・公開	柳浦俊一、増田浩太、伊藤徳広
	②荒神谷・加茂岩倉青銅器調査	
	③埋納地調査	
考古資料基礎調査研究事業：墓制調査	①魚見塚・東淵寺古墳調査報告	池淵俊一
	②大草丘陵古墳群調査	
考古資料基礎調査研究事業：生産遺跡調査（製鉄遺跡）	①県内製鉄遺跡集成	宮本正保、勝部智明
考古資料基礎調査研究事業：基礎資料調査	意宇平野集落遺跡出土品再整理	池淵俊一、是田 敦
テーマ研究	古代王権と祭祀に関する比較研究	柳浦俊一
テーマ研究	近世・近代の石見焼の研究	東森 晋
テーマ研究	隠岐産黒曜石の獲得と利用に関する研究	柳浦俊一、伊藤徳広
テーマ研究	国家形成期の首長権と地域社会構造の研究	池淵俊一
テーマ研究	石見の中世領主の盛衰と東アジア海域世界－御神本一族を軸に－	守岡正司
テーマ研究	古墳時代の玉類の研究	柳浦俊一

### Ⅳ 研修・調査指導事業

#### 1. 埋蔵文化財基礎研修

鳥根県及び県内市町村教育委員会等の埋蔵文化財担当職員のうち、埋蔵文化財調査未経験者または初心者を対象とした基礎的な研修。今年度は募集に対し応募のあった下記について実施した。

##### 【埋蔵文化財基礎講座】

日 時：4/13(月)～4/17(金)

場 所：埋蔵文化財調査センター研修室ほか

参 加：5名

講 師：鳥根県教育庁文化財課職員および鳥根県埋蔵文化財調査センター職員

内 容：(1)所長講和 (2)文化財保護行政の歩みと文化財行政の現状 (3)埋蔵文化財保護行政の事務手続き（含埋蔵文化財発掘調査等にかかる鳥根県基準）(4)発掘調査の計画と安全管理 (5)～(9)考古学概説Ⅰ～Ⅴ (10)発掘調査に関連した諸科学 (11)遺構・遺物の実測概論・実習 (12)文化財写真概論・実習 (13)報告書の作成と収蔵・活用

##### 【実技講座Ⅰ】

日 時：平成27年5月12日(火)～5月13日(水)

場 所：鳥根県埋蔵文化財調査センター・古墳の丘古曾志公園

参 加：2名

内 容：地形測量の基礎と実技

### 【実技講座Ⅲ】

日 時：平成28年1月18日～20日  
場 所：埋蔵文化財調査センター研修室ほか  
参 加：1名  
内 容：報告書作成に関わる実技

## 2. 埋蔵文化財専門研修

鳥根県及び県内市町村埋蔵文化財担当者を対象とし、埋蔵文化財発掘調査に必要な専門知識や技術の習得を目的とした研修を実施した。

### 【第1回】

日 時：平成27年7月3日(金) 13：20～16：30  
場 所：埋蔵文化財調査センター研修室  
参 加：61名  
テーマ：埋蔵文化財調査における栽培種子の検出と自然科学分析  
(1)発表「土器の種実圧痕と初期農耕」 濱田 竜彦氏（鳥根県立妻木晩田史跡公園係長）  
(2)発表「山陰地方の古環境～古植生と堆積環境～」 渡邊 正巳氏（株文化財コンサルタント）

### 【第2回】

日 時：平成27年10月2日(金) 13：20～16：00  
場 所：埋蔵文化財調査センター研修室  
参加者：35名  
テーマ：考古学におけるAMS法による放射性炭素年代測定の適用と、縄文土器の文様と調整  
(1)発表「AMS年代測定と考古学－ユーザーの立場から考える－」  
千葉 豊 氏（京都大学文化財総合研究センター准教授）  
(2)発表「縄文土器の調整と施文」  
柳浦 俊一（埋蔵文化財調査センター企画幹）

### 【第3回】

日 時：平成27年11月13日(金) 13：20～16：30  
場 所：埋蔵文化財調査センター研修室  
参 加：51名  
テーマ：鳥根県と全国の祭祀遺跡  
(1)講演「祭祀遺跡の認定」  
深澤 太郎 氏（國學院大学学術資料センター准教授）  
(2)発表「祭祀遺跡の種類と鳥根県の祭祀遺跡」  
松尾 充晶 氏（鳥根県立古代出雲歴史博物館専門学芸員）

### 【第4回】

日 時：平成28年2月19日(金) 10時00分～15時00分  
場 所：埋蔵文化財調査センター研修室  
参 加：43名

内 容：平成27年度県内発掘調査速報会

- (1)松江市 史跡出雲国府跡  
鳥根県埋蔵文化財調査センター調査第四係長 是田 敦
- (2)出雲市 のの子谷横穴墓群  
鳥根県埋蔵文化財調査センター調査第一課 人見麻生
- (3)出雲市 麓Ⅱ遺跡  
鳥根県埋蔵文化財調査センター調査第一係長 勝部智明
- (4)大田市 大国地頭所遺跡  
鳥根県埋蔵文化財調査センター調査第二係長 守岡正司
- (5)大田市 古屋敷遺跡  
鳥根県埋蔵文化財調査センター調査第二課嘱託 内田律雄
- (6)江津市 八神上ノ原遺跡  
江津市教育委員会社会教育課主任主事 伊藤 創
- (7)大田市 石見銀山遺跡温泉津本町地区  
大田市教育委員会石見銀山課技師 山手 貴生
- (8)鳥取市 下坂本清合遺跡  
鳥取県埋蔵文化財センター文化財主事兼係長 加藤裕一

### 3. 指導等

月日	依頼者	内容	派遣者
5月27日	(公財)松江市スポーツ振興財団	二部遺跡出土の縄文土器の整理	柳浦俊一
8月26日	松江市教育委員会	史跡出雲国分寺跡発掘調査指導委員会	林健亮
8月11日	(公財)松江市スポーツ振興財団	廻り遺跡出土縄文土器の整理	柳浦俊一
2月9日	(公財)松江市スポーツ振興財団	北浦松ノ木遺跡の縄文土器の整理	柳浦俊一

## V 会議・講習会参加

当センターが加盟している全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会の総会、中国・四国・九州ブロック会議及び研修会に参加した。

- (1) 総会 平成27年5月28日～29日 秋田県秋田市 秋田キャッスルホテル
- (2) 中国・四国・九州ブロック会議 平成27年10月8日～9日 宮崎県宮崎市宮崎市民プラザ
- (3) 研修会 欠席

文化庁が主催する埋蔵文化財担当職員等講習会に1名が参加した。

第2回講習会 平成27年2月3日～5日 鹿児島県鹿児島市 鹿児島県歴史資料センター黎明館

## Ⅵ 発掘調査事業

### 受託事業

平成27年度は4事業9遺跡の本発掘調査を行った。事業の内訳は国直轄事業の一般国道9号改築事業（出雲湖陵道路、朝山大田道路、静間仁摩道路、三隅益田道路）である。

出雲湖陵道路予定地内では、出雲市湖陵町常楽寺に所在するのの子谷横穴墓群で7世紀を中心とする横穴墓群を、同市東神西町の麓Ⅱ遺跡では弥生時代から古代にかけての自然流路を調査した。朝山大田道路予定地内では、大田市久手町の大西大師山遺跡で昨年に引き続き横穴墓群の調査を実施した。最終年度となった静間仁摩道路予定地内の古屋敷遺跡では、弥生時代前期の用水路や縄文時代晩期の火処等を確認した。また潮川を挟んで古屋敷遺跡の対岸に立地する大国地頭所遺跡では、弥生時代と古代及び中世の集落を調査し、各時期の遺物が大量に出土した。特に中世初期の建物群は区画溝を伴う遺構群で、地名とともにその性格が注目される。また、今年度から本発掘調査を開始した三隅益田道路予定地内では3箇所の発掘調査を実施し、益田市遠田町の神出西遺跡では古墳時代を中心とする自然河道・溝を検出し、浜田市三隅町の角落し遺跡では、古墳時代から古代にかけての遺物がまとまって出土している。

### 学術調査

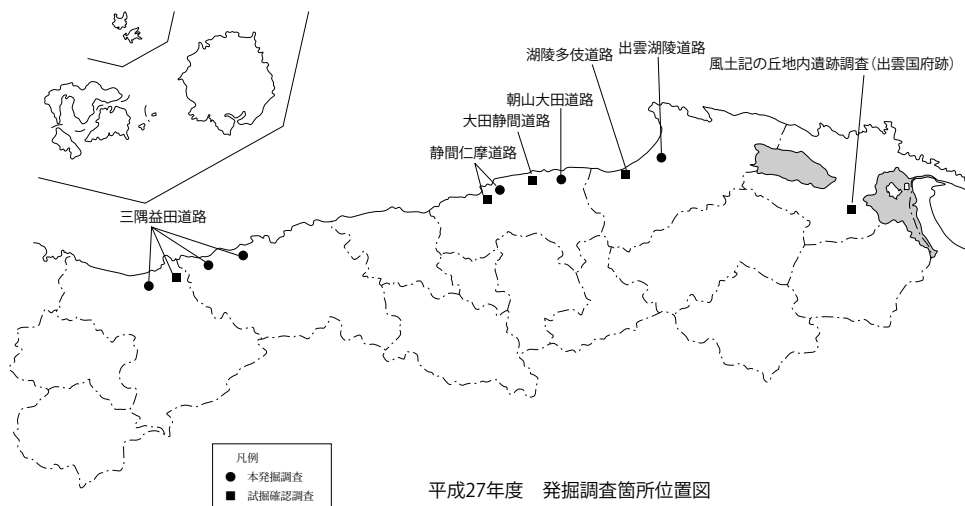
今年度から史跡出雲国府跡の発掘調査が再開され、国府中枢である六所脇地区周辺のトレンチ調査が実施された。国庁に結びつく明確な古代の建物は確認されなかったが、古代から中世初期に属する区画溝が確認され、大量の土器が出土している。また、国庁の南域で旧意宇川河道と推定されている箇所からは、河道の下から護岸または道路状の石組み遺構が確認された。明確な年代は今後の検討課題だが注目すべき遺構である。なお、墓制調査では今年度は現地調査を実施せず、平成23年度から平成27年度にかけて実施した東淵寺古墳と魚見塚古墳の報告書を刊行した。

### 分布調査

今年度は、一般国道9号（三隅益田道路・福光浅利道路）改築事業の予定地と江の川改修事業に伴い江津市内において分布調査を実施した。

### 報告書作成

平成27年度は上記墓制調査の報告書の他、一般国道9号（朝山大田道路）改築事業にかかる神谷遺跡他2遺跡の調査報告書と中尾Ⅱ遺跡他1遺跡の調査報告書、大庭バイパス建設に伴う川原宮Ⅱ遺跡の調査報告書、県道矢尾今市線建設に伴う高浜Ⅰ遺跡の計5冊の発掘調査報告書を作成した。





# 1. 一般国道9号（出雲湖陵道路）改築工事に伴う発掘調査

**事業概要** この調査は国土交通省松江国道事務所から委託を受けて平成26年度から実施している。今年度は出雲市東神西町地内1か所（麓Ⅱ遺跡）、同市湖陵町常楽寺地内2か所（京田遺跡・のの子谷横穴墓群）の本発掘調査を2班集体で行った。

## 麓Ⅱ遺跡

**調査概要** 遺跡は、出雲平野南西部の標高約101mの丘陵に居を構える中世城館・神西城の東側に広がる水田地帯に位置し、遺跡の中を北流する九景川は、狭い谷を抜けたのち西流して神西湖に注ぐ。

橋脚・橋台工事に伴い昨年度から発掘調査を行い（1～4区）、今年度は

九景川右岸にある、橋脚東端部の調査を行った（5区）。調査面積は約260㎡、現地調査は6月15日～8月4日の期間、調査員1名、調査補助員2名で実施した。

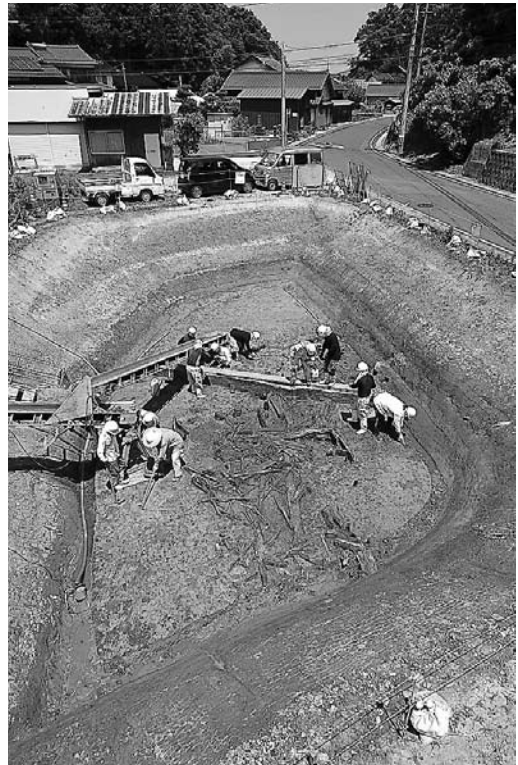
**遺跡の概要** 基本層序は、造成土－耕作土－床土－粘（質）土～シルト－砂（質）土・砂礫と続く。上述のとおり遺跡内には今も小河川が流れており、砂質土・砂礫層は古九景川又はその氾濫もしくは洪水などによって堆積したものと考えられる。さらに下層にはシルトの堆積も確認されているが、遺物は検出していない。

南東から北西に流れる河道跡（SD01）と南西-北東方向の溝状遺構（SD02）を確認した。

河道跡は少なくとも新旧2時期が認められ、ベースとなる砂礫を掘り込んでいる古段階の河道埋土からは弥生時代後期～古墳時代前期の土器・木製品、最上層の砂礫層から前記の土器小片のほか古墳時代中期の土器が出土している。平鋏や槽などの木製品は砂礫で被覆される直前の層位で検出しており、下層からの出土量は少ない。ほかに板状・棒状の建築材と見られる部材があり、杭や自然木も少なからず出土している。これらは杭と絡めて堰又はシガラミ、護岸用に使用された可能性がある。新段階の河道は、埋土及びその上層から奈良時代の須恵器



位置図（1/25,000）



SD01（古）遺物出土状況（南より）

が出土しており、完全に埋没したのは古代と見られる。

溝状遺構は河道の可能性もあるが、埋土に顕著なラミナ構造は認められなかった。根付きの倒木も出土しており、溝内部・周辺部で検出した不整形な窪みは根跡の可能性もある。

## ま と め

昨年度の調査では九景川の対岸（3・4区）で古代～中世の遺構面を検出しているが、今回その広がりを確認することはできなかった。

その一方、これまで空白時期であった弥生時代後期～古墳時代にかけての河道を確認することができた。河道・溝からは少量ながら木製農耕具が出土しており、出土した遺構は利水施設である可能性もある。該期の集落と水田がどのように展開していたのか、古環境と土地利用を併せて考えるうえで重要な資料となった。

## 京田遺跡

**調査概要** 遺跡は神西湖の南方、常楽寺川左岸の平野部から丘陵裾一帯に広がる。5月に実施した標高約20～23m丘陵部の試掘調査によりピットと溝が確認されたことから今回の本調査に至った。調査面積は約640㎡、現地調査は10月13日～12月15日の期間、調査員1名、調査補助員2名で実施した。

### 遺跡の概要

基本層序は①表土・耕作土－②造成土－③褐灰色系土砂（包含層）－④褐色系砂質土・粘土（地山）だが、耕作地造成のため斜面の大半が削平されており、遺存状態は悪い。

調査区全体に広がる造成土は丘陵を削って客土したもので、二次的に混入したとみられる金属滓や炉壁片がコンテナ3箱分程度出土している。遺構・遺物が確認されたのは北東斜面のみで、プライマーな包含層からは土師器、須恵器小片が出土した。

遺構は円形竪穴建物1棟、掘立柱建物跡2棟のほかピット多数を検出した。建物跡からは時期を特定しうる遺物は出土していないが、埋土の違いからそれぞれ時期が異なると推測される。特に掘立柱建物跡のうち1棟は柱穴が大きく古墳後期以降とみられる。また、上述の金属滓が少量出土していることから、生産遺構が併存していた可能性が高い。

**ま と め** 今回の調査では時期の異なると見られる建物跡が3棟確認された。常楽寺川対岸では縄文時代後期の遺跡も知られており（御領田遺跡）、両岸域では連綿と集落が営まれたことが明らかとなった。また、建物跡の一つが金属生産と関連した可能性も考えられ、今後の整理で詳細を明らかにしていく必要がある。（勝部智明）



掘立柱建物跡完掘状況（東より）



竪穴建物跡完掘状況（南より）

## のの子谷横穴墓群

**調査概要** のの子谷横穴墓群は出雲平野南西に位置する神西湖の南、出雲市湖陵町常楽寺地内に所在する。北流して神西湖に注ぐ常楽寺川流域一帯には御領田遺跡や高丸城跡など縄文時代～中世まで多くの遺跡がある。遺跡は、谷平野を眺望する川西岸の低丘陵に立地する。分布調査の結果、開口部が3基確認され、今年度はそれらを含む600㎡の調査を行った。調査は平成27年10月20日に開始し、12月25日に終了した。調査体制は調査員1名、調査補助員2名である。

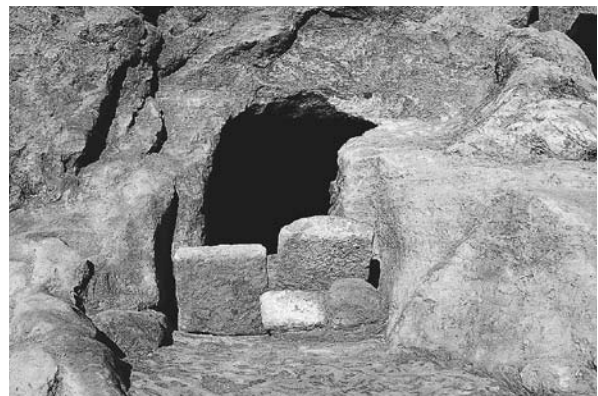
**遺跡の概要** 横穴墓は凝灰岩質砂岩に掘られており、基本層序は、表土下に土器を含む黒～暗褐色系の砂質土、黄褐色系の流土が堆積する。調査の結果、開口していた1～3号横穴墓に加えて4～6号横穴墓の6基を検出した。すべて南東向きに開口する。後世の盗掘など二次的な掘削を受けているが、玄室形態や前庭部より出土した須恵器から、おおむね7世紀前半から築造が始まり中頃まで追葬や墓前祭祀が行われたと考えられる。3～5号穴の前庭部や玄室には工具痕がよく残存しており、特に3号穴は前庭部床面に幅10cm程度の工具痕が多くみられる。玄室内の両側壁は、幅8cmの工具で整形し肋骨状加工痕が残っている。また側壁床底面付近は幅の小さな工具で奥から入口に向けてつけられた掘削痕が特徴的である。3号横穴墓は天井と側壁の境には段状の軒線が、四隅から天井にかけては棟線がつけられるなど、アーチ系切妻家形の特徴をもつ。1号穴玄室内からは古墳時代終末期の須恵器蓋坏、中世の土師器坏や刀子、鉄刀が出土している。2号穴前庭部や玄門にはピット状の孔が多くあり、横穴墓は後世に墓域として再利用されたことが推定される。6号穴には閉塞石が一部残存していた。長さ30cm、幅40cm程度の長方形で、厚さ10cmの切石が2枚前庭部側に引き倒された状態で検出されている。西に隣接する5号穴の前庭部表土中からも同じ規模の切石や破片が出土している。6号穴玄室内からは刀子や耳環の小片が出土している。玄室は奥の狭い正方形に造られ、平天井を呈する。

**まとめ** 今回の調査では、6基の横穴墓が古墳時代終末期に造墓されたことがわかった。また、調査区外では3号穴東に3基、西側の狭小な谷斜面に3基の開口部を確認しており、少なくとも2支群12基で構成される。出雲西部地域の中心であった平野部では古墳時代中期以降の集落遺跡や古墳が多く、横穴墓の築造は6世紀後半から始まる。最盛期である7世紀前半には神西湖周辺でも多くの横穴墓が造られ、当遺跡はその墓域の一つと考えられる。周辺地域の神門水海南辺に集落を営む人々が、平野部を中心とした支配秩序の中で埋葬儀礼を行っていたことがわかる貴重な成果となった。

(人見麻生)



1～6号横穴墓全景（南東から）



6号横穴墓閉塞石

## 2. 一般国道9号（朝山大田道路）改築工事に伴う発掘調査

**事業概要** この調査は、国土交通省から委託を受けて平成22年度から実施している。今年度は昨年度に引き続き、大田市久手町の大西大師山遺跡の発掘調査を実施した。

### 大西大師山遺跡

本遺跡は大田市久手町波根西に所在し、北西に旧波根湖、さらにその先には日本海を望む標高約70mの丘陵に立地する。丘陵の南東～南西斜面には凝灰岩の岩盤が露出しており、遺構はこの岩盤に構築される。今年度の調査面積は2,800㎡で、平成27年6月11日から11月20日まで調査員、嘱託職員、調査補助員各1名の体制で調査を実施した。



大西大師山遺跡位置図（石見大田 1/50,000）

**遺跡の概要** 丘陵南東斜面で5基（11～15号穴）、南西斜面で2基（16・17号穴）、計7基の横穴墓を検出した。ほとんどの横穴墓は丘陵頂部に近い位置にあるが、16号穴のみ丘陵中腹の標高35mと低い位置に存在する。玄室は床面が1辺約2m～3mで、11～15号穴は横幅の広い長方形、16・17号穴は奥行きがわずかに長い縦長長方形である。天井は高さ約1mで、玄室形態はドーム形または平天井だが、天井中央を帯状に深く掘込むものも存在し、棟線を意識している可能性がある。このほか16号穴では前庭で1.3m×0.6m×0.6mの大形の石材を確認しており、この石は埋葬時には玄門付近に立てられていたことも考えられる。横穴墓の時期は、出土遺物から6世紀末～7世紀前半である。

**遺物の概要** 11号穴から須恵器のほか耳環・刀子・鉄鏃などの金属製品、管玉・切子玉・小玉などの玉類を多数確認した。16・17号穴でも須恵器や大刀・鏃などの鉄製品が出土した。

**まとめ** 調査した横穴墓は昨年度とあわせて合計17基となり、周知の大西大師山横穴群を加えるとこの丘陵に20基を超える横穴墓が存在することが明らかになった。また、南西斜面、南東斜面など横穴墓の位置により玄室の平面形や規模に差異が見られるなど、工人集団・被葬者の性格を検討していく上で貴重な資料となった。（宮本正保）



大西大師山遺跡近景（北東から）



11号穴

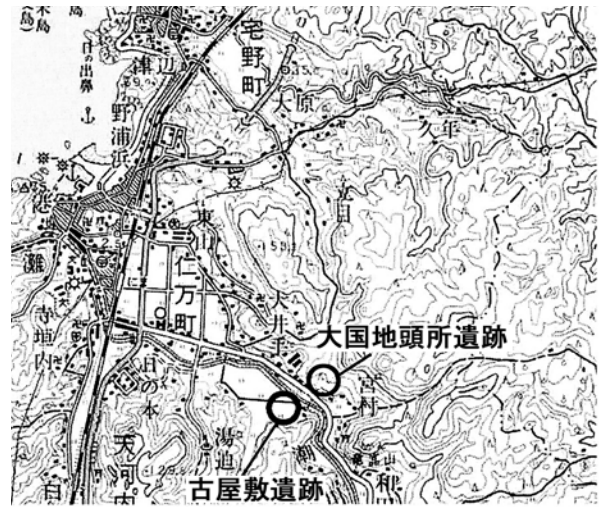
### 3. 一般国道9号（静間仁摩道路）改築工事に伴う発掘調査

**事業概要** この調査は、国土交通省から委託を受けて実施している。今年度は、古屋敷遺跡と大國地頭所遺跡の調査を行った。

#### 1. 古屋敷遺跡

本遺跡は大田市仁摩町大國に所在し、潮川の左岸、河口から約3km上流の水田地帯に位置する。標高は8.5mである。

現地調査は平成27年6月1日～12月25日まで、調査員1名、嘱託職員1名、調査補助員4名で実施した。3年目となる今回の調査範囲は、G区・H区・I区計約2300㎡である。



遺跡の位置 (S=1/50,000 温泉津)

**遺跡の概要** 発掘調査の結果、主として弥生時代前期と縄文時代晩期の遺構・遺物を検出した。弥生時代前期では自然河道と人工的な溝状遺構を検出した。溝状遺構は部分的に杭を打ち込んだ護岸を伴っており、水田等への取水・排水に関連した施設の一部と考えられる。

縄文時代晩期では複数の遺構面が存在し、柱穴状遺構、地床炉、トチやクルミの殻をまとめて捨てた場所（トチ・クルミ塚）等を検出した。柱穴状遺構の一部には柱根が残るものもあった。出土遺物は突帯文土器を主体とし、打製石斧、磨製石斧、石皿、磨石、凹石、石匙などの石器がある。2.1×1.5cm、厚さ0.3cmの薄い楕円形の極小線刻礫も出土している。自然河道は時期により流れを変えながら存在しており、河道内に一定間隔で打ち込まれた杭や、周辺からの出土遺物の多さからも、人々の暮らしと密接な関係にあったことがうかがわれる。

また、さらに下層には縄文時代後期の遺物包含層を確認した。明確な遺構はなく、遺物量も多くないが、福田K2式並行の磨消縄文土器などが出土した。

**まとめ** 古屋敷遺跡では、弥生時代前期・縄文時代晩期・縄文時代後期の文化層が整然と累重しており、各時期の遺構・遺物の相関関係を知ることが出来た。弥生時代前期にあっては、1年目の調査で水田遺構が確認されており、今年度検出した溝状遺構とともに、山陰地域の初期水稻耕作について検討する上でも貴重な発見である。



柱根（縄文時代晩期）



溝状遺構と杭列（弥生時代前期）



縄文時代晩期では柱穴状遺構・地床炉とトチ・クルミ塚・石皿・磨石・凹石との密接な関係が考えられ、縄文時代の具体的な生活の様子的一端がうかがわれる。

弥生時代前期、及び縄文時代晩期の河道跡は、現在の潮川の旧河道と考えられ、河川流路の変遷と人々の生業の関係を知る好資料が得られた。

## 2. 大国地頭所遺跡

本遺跡は大田市仁摩町大国に所在し、潮川右岸（河口から約2.3km上流）の標高8～10mの丘陵麓に立地する。調査前は宅地であった。現地調査期間は平成27年6月1日から平成28年1月29日、調査面積は2,490㎡、調査体制は調査員1名、調査補助員2名である。

**遺跡の概要** 調査の結果、弥生時代後期から古墳時代前期の溝状遺構、ピット、土器溜まり、古墳時代後期から古代の土器溜まり、中世の石積遺構、溝状遺構、土坑、ピットが確認された。弥生時代後期から古墳時代前期の溝状遺構は15条以上確認され、溝の一つは幅50～60cm、深さ約20cm、復元直径は10mになり、丘陵側(北側)で見つかり、川側(南側)は途切れC字状を呈する。古墳時代後期から古代の土器溜まりは拳大から人頭大の石の周辺から確認された。中世の石積み遺構は調査区南東端、中世の盛土端で検出されたことから、盛土の崩落を防ぐためものと考えられる。調査区西側では南北方向に幅約2m、深さ0.4mの溝状遺構が検出され、内部からは人頭大の石材が発見された。溝の西側から直径約40cmのピットが多数確認されたことから、溝状遺構は排水溝や区画溝の性格が考えられる。

**遺物の概要** 遺物は弥生後期から古墳時代前期の土器を中心にコンテナ約250箱が出土した。弥生土器には中期にさかのぼるものも確認された。古墳時代後期から古代では赤彩土師器、須恵器の他に移動式竈、土製支脚、羽口、鉄滓、ガラス小玉、石製勾玉、耳環が、中世では石製硯、砥石、中国製陶磁器（青磁、白磁、陶器）、朝鮮陶磁器（軟質白磁、青灰沙器）、備前焼、古銭がある。

**まとめ** 弥生時代後期から古墳時代前期は外周溝を伴う平地住居と考えられる遺構が確認され、溝に切り合いが認められることから継続した集落が営まれていたことが判明した。以前に調査された庵寺古墳群とともに仁万平野での集落の様相を考える上で貴重な資料となった。また、中世では溝を伴う建物群が確認され、館跡と考えられる。隣接地には石見城跡があり、仁万平野の中世景観復元に資するところが大きい。（守岡正司）



1区溝状遺構



3区石積遺構



## 4. 一般国道9号（三隅益田道路）改築工事に伴う発掘調査

**事業概要** この調査は国土交通省浜田河川国道事務所から委託を受けて実施した。初年度となる今回は、浜田市三隅町地内の2遺跡（海石西遺跡・角落し遺跡）と益田市遠田町地内の1遺跡（神出西遺跡）の発掘調査を1班体制で行った。

### 1. 海石西遺跡

**調査概要** 海石西遺跡は三隅川支流の石田川が三隅川と合流地点手前で北に派生する谷に位置している。調査前は水田で108㎡の調査区を設定した。調査期間は6月1日から6月30日で、調査員1名、調査補助員1名で実施した。水田耕作土の下に遺物包含層が互層に堆積しており、最下層からは弥生時代前期から古墳時代初めの土器が出土している。粘土層中には自然流路が形成されている。

**遺物の概要** 出土遺物の時期は弥生時代前期から中世までの土器や石器が出土している。弥生土器は前期頃の甕の底部が数点出土している。出土数が多いのは弥生時代後期末から古墳時代初めの甕である。また、平安時代の緑釉陶器が2点出土している。

**まとめ** 弥生時代前期から中世までの遺物が出土した。これらの遺物は本遺跡周辺の未発見の遺跡で使用されていたと考えられる。また、緑釉陶器が出土していることから役所などが存在した可能性もある。



海石西遺跡・角落し遺跡位置図 (S=1/25,000)

### 2. 角落し遺跡

**調査概要** 三隅川河口を望む谷に形成されている。調査前は休耕田であった。調査面積は1461㎡である。10月3日～1月29日まで、調査員1名、嘱託職員1名、調査補助員1名の調査体制で発掘調査を実施した。基本層序は水田耕作土の下に腐植土層と砂礫層、粘土層が互層に堆積している。



海石西遺跡 弥生土器出土状況



角落し遺跡 杭列

腐植土層は2面あり、上層は平安～鎌倉時代、下層は古墳時代の遺物が出土している。砂礫層は周囲の地盤である泥質片岩からなり、何度も斜面が崩落し、堆積したものと考えられる。

**遺物の概要** 弥生時代中期から鎌倉時代の土器や陶磁器、木製品が出土している。主に出土しているのは古墳時代中期の土師器、平安・鎌倉期の土師器や白磁である。木製品は平安・鎌倉期の田下駄などが出土しているが年代は不明の物も多い。

**まとめ** 周辺丘陵の地山が軟弱で崩落土が繰り返し堆積していたため、住居跡などは検出できなかったが、多くの遺物が出土した。弥生時代以降、この周辺で人々が生活していたと考えられる。浜田市三隅町ではこれまでほとんど発掘調査が行われず、遺跡の立地が不明であったが、今回の調査で三隅川河口付近にも遺跡が形成されていることが明らかになった。(伊藤徳広)

### 3. 神出西遺跡

**調査概要** 国道9号線と益田道路が交わる交差点の東側、日本海に流れる遠田川の右岸に位置する。調査前は水田となっており、丘陵へ向けて次第に高くなる地形である。便宜上、調査区を3区に設定して発掘調査を行った。調査は7月1日～10月2日の約3か月間を要し、調査面積は1297㎡である。調査員1名、調査補助員3名の調査体制で発掘調査を実施した。基本層序は、上から、水田耕作土層、灰褐色粘質土層、褐色粘質土層、砂礫層の順で堆積していた。遺物は灰褐色粘質土層と褐色粘土層を掘り込む遺構から主に出土している。



神出西遺跡位置図 1/25000

**遺構の概要** 遺構は古墳時代の溝状遺構と土坑、護岸状遺構を伴う旧河道である。溝状遺構からは古墳時代中期の須恵器と土師器、木製品が出土している。旧河道は旧遠田川の河床と考えられる。礫層に杭を打ち、川に面するように板状の木材を縦横に並べている。木材には建築部材の転用品も存在する。

**遺物の概要** 弥生時代中期後半の弥生土器から近代の土製品まで出土している。主に出土している遺物の時期は古墳時代中期である。旧河道には古墳時代須恵器や土師器の他に弥生土器も出土している。

**まとめ** 旧遠田川河床に立地したこの遺跡では、古墳時代の護岸状遺構が確認でき、古墳時代から遠田川が利用されたことが判明した。河川は利水などに利用された可能性がある。(伊藤徳広)



神出西遺跡 護岸状遺構

## Ⅶ 学 術 調 査 等

### (1) 史跡出雲国府跡

**調査概要** 当センターでは出雲国府跡の解明を目的に、平成11年度から平成23年度まで国庁の北側を中心に発掘調査を行った。今年度からは国庁域の調査に着手した。今年度は脇殿の確認、政庁北辺部の確認、政庁南側の区画の確認を目的として調査を実施した。調査期間は8月17日～12月16日で、調査面積は約318㎡である。

**遺跡の概要** 国指定史跡出雲国府跡は松江市大草町・山代町地内に所在する。松江市南東部にある意宇平野南端の微高地上に立地し、史跡公園として約10,000㎡が整備されている。発掘調査は政庁推定地区に幅3m、長さ5m～20mのトレンチを10か所設定して実施した。



史跡出雲国府跡の位置 (S=1/25,000 松江)

脇殿が想定される地点では、柱穴の可能性のあるピットを検出した。これらのピットは一辺約1mの方形で、そのうち3基のピットは切り合っており、2回以上の建て替えが想定される。

政庁北辺部については、政庁北側の区画堀に伴う雨落ち溝の可能性のある溝1条と、政庁東側を区画する掘立柱堀の柱穴の可能性のあるピット2基を検出した。溝は幅約2.4mで、深さ約70cmを測る。溝の下層からは8世紀後半の須恵器が出土した。ただしこの溝は東側に設定したトレンチでは確認できないため、途中で止まるか屈曲すると考えられ、雨落ち溝への認定に課題を残す。ピット2基は一辺約70cmの方形で、ピット間は3mを測る。この遺構は掘立柱建物の柱穴の可能性も残る。

政庁の南側については、区画想定箇所3か所のトレンチを設定して調査したが、河川に削平されており、区画に関する遺構を確認することはできなかった。一方で時期は不明だが、護岸施設と考えられる石積みや1か所、護岸施設あるいは道路や船着き場の可能性のある石組みを1か所検出した。

その他、古代末～中世初頭の土器を大量に含む包含層を確認した。この遺物包含層からは500点以上の土器が出土した。

**遺物の概要** 須恵器、土師器、緑釉陶器、瓦など出土した。墨書土器が4点出土しており、そのうち1点には「厨」と書かれている。

**まとめ** 脇殿や区画に関する遺構の可能性のあるピットや溝を検出するなど当初の目的を一定程度達成することができた。また、古代末～中世初頭の膨大な土器の出土は出雲国府から中世出雲府中への展開を検討するうえで貴重な資料といえる。(是田 敦)



政庁北側で検出した溝



「厨」と書かれた土器

## (2) 考古資料礎調査研究（出土品再整理事業）

当事業は、過去に県教育委員会が発掘調査を実施して現在当センターで収蔵している出土品のうち、報告書非掲載遺物を中心に再整理を実施してその内容を明らかにするとともに、市民が容易に利用できるようデータベース化をはかることを目的として実施しており、今年度が4年目となる。

当事業は、過去に県教育委員会が発掘調査を実施して現在埋蔵文化財調査センターで収蔵している出土品のうち、報告書非掲載遺物を中心に再整理を実施してその内容を明らかにするとともに、市民が容易に利用できるようデータベース化をはかることを目的として実施しており、今年度が4年目となる。

今年度は、これまで実施した松江市意宇平野の集落遺跡（布田遺跡、夫敷遺跡、上小紋遺跡、向小紋遺跡、神田遺跡、四配田遺跡）の出土品再整理で得られた調査成果を広く一般に公開するため「古代出雲文化発祥の地 意宇の開発史」と題する企画展を、平成27年9月19日から11月15日まで、島根県立八雲立つ風土記の丘展示学習館で開催した。この企画展では再整理を実施した遺跡の出土品を中心に、約250点の遺物を展示し、河道の変遷過程、弥生時代の水田経営、古墳時代の治水・水利技術の導入など意宇平野の変遷と開発の歴史を解説した。また企画展の開催中に「意宇の開発史」と題して、八雲立つ風土記の丘展示学習館で当センター職員による講演会を開催した。

（是田 敦）

## (3) 保存処理・理化学分析

遺跡から発掘された遺物の多くが、木製品は水漬けパック、金属製品が酸化防止システムでのパックという状態で「仮保管」されている。「仮保管」では遺物の劣化が進みやすく、展示などの活用が制限されてしまうため、これらの問題を解消するために年間を通して継続的に作業を進めている。水漬け木製品は、遺物の状態によってポリエチレングリコール（PEG）と糖アルコールでの保存処理を使い分けている。自然乾燥してしまった木製品はアクリル樹脂を塗布、又は含浸することで強化し遺物の形状を維持する。金属製品はクリーニング、脱塩、アクリル樹脂の減圧含浸による防錆・強化を行なっている。処理後の遺物は温湿度管理下において保管している。上記以外の材質の遺物も、脆弱なものに対して随時、処置を施す。

赤外線観察・X線撮影・蛍光X線分析に関しては、調査現場、報告書撮影、保存処理での活用のほかに、市町村教育委員会・大学等を対象とした撮影・分析も行なっている。

## 平成27年度 作業実績

出土遺物の保存処理は、未処理または、一度保存処理を施されているが状態が悪化したものについて、表1・2のとおり実施した。保存状態や活用機会の可能性を考慮して、保存処理計画を作成するとともに、古代出雲歴史博物館の展覧会や外部機関への貸し出しに対応するために、随時計画を調整して保存処理を進めている。

また、調査現場からの要請を受け、脆弱な遺物に応急処置を施した（表3）。

理化学分析は表4のとおり実施した。これらの分析結果は報告書作成等に反映された。

（澤田正明・上山晶子）

① 保存処理業務実績

表1 木製品

遺跡名	掲載番号	資料名	処理方法	実施状況
国道9号線バイパス建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書6 (1989)				
夫敷	38図-1	鋤柄	アクリル樹脂塗布	処理中
夫敷	38図-3	部材等	アクリル樹脂塗布	処理中
夫敷	38図-4	容器底板	ラクチトール含浸	完了
夫敷	38図-5	組合せ式箱	ラクチトール含浸	完了
夫敷	38図-6	組合せ式箱	ラクチトール含浸	完了
夫敷	38図-7	組合せ式箱	ラクチトール含浸	完了
夫敷	38図-8	組合せ式箱	ラクチトール含浸	完了
一般国道9号線(安来道路)建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書8 (1996)				
岩屋口南	131図-1	舟形木製品	アクリル樹脂塗布	処理中
岩屋口南	131図-2	田下駄	アクリル樹脂塗布	処理中
一般国道9号線(安来道路)建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書14 (1998)				
門生黒谷Ⅱ	91図-1	刳物桶	ラクチトール含浸	完了
門生黒谷Ⅱ	91図-2	刳物桶	ラクチトール含浸	完了
門生黒谷Ⅱ	91図-3	刳物桶	ラクチトール含浸	完了
一般国道9号線(安来道路)建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書西地区8 (1997)				
鶴貫	14図-4	板状	ラクチトール含浸	完了
鶴貫	14図-5	板状	ラクチトール含浸	完了
鶴貫	14図-6	板状	ラクチトール含浸	完了
鶴貫	14図-7	板状	ラクチトール含浸	完了
鶴貫	14図-8	板状	ラクチトール含浸	完了
鶴貫	14図-9	板状	ラクチトール含浸	完了
鶴貫	14図-10	板状	ラクチトール含浸	完了
鶴貫	14図-11	板状	ラクチトール含浸	完了
鶴貫	15図-12	板状	ラクチトール含浸	完了
鶴貫	15図-13	板状	ラクチトール含浸	完了
鶴貫	15図-14	ナスビ形鋤	ラクチトール含浸	完了
鶴貫	15図-15	ナスビ形鋤	ラクチトール含浸	完了
鶴貫	15図-16	板状	ラクチトール含浸	完了
鶴貫	15図-17	板状	ラクチトール含浸	完了
鶴貫	16図-18	板状	ラクチトール含浸	完了
鶴貫	16図-19	棒状	ラクチトール含浸	完了
鶴貫	16図-20	板状	ラクチトール含浸	完了
鶴貫	16図-21	板状	ラクチトール含浸	完了
鶴貫	16図-23	板状	ラクチトール含浸	完了

遺跡名	掲載番号	資料名	処理方法	実施状況
国道431号道路改築事業(東林木バイパス)に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書3 (2006)				
青木	141図-W10	円形曲物	トレハロース含浸	完了
国道431号道路改築事業(東林木バイパス)に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書4 (2007)				
山持	79図-3	天秤棒?	ラクチトール含浸	完了
山持	80図-5	樋	ラクチトール含浸	完了
山持	81図-2	杭	ラクチトール含浸	完了
山持	81図-3	柱材	ラクチトール含浸	完了
山持	81図-4	部材等	ラクチトール含浸	完了
国道431号道路改築事業(東林木バイパス)に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書7 (2009)				
山持	155図-3	板状製品	アクリル樹脂塗布	処理中
国道431号道路改築事業(東林木バイパス)に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書8 (2010)				
山持	31図-2	板	ラクチトール含浸	完了
国道431号道路改築事業(東林木バイパス)に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書9 (2011)				
山持	57図-4	箱か容器	ラクチトール含浸	完了
国道431号道路改築事業(東林木バイパス)に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書10 (2012)				
山持	48図-1	柱	ラクチトール含浸	完了
山持	48図-2	柱	ラクチトール含浸	完了
山持	48図-3	柱	ラクチトール含浸	完了
山持	48図-4	柱	ラクチトール含浸	完了
山持	49図-5	柱	ラクチトール含浸	完了
山持	49図-6	柱	ラクチトール含浸	完了
山持	123図-172	矢板	ラクチトール含浸	完了
古代出雲歴史博物館建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書 (2004)				
五反配	30図-142	田下駄	トレハロース含浸	処理中
五反配	33図-162	田舟	トレハロース含浸	処理中
五反配	47図-256	雑具部材	トレハロース含浸	処理中
五反配	47図-257	雑具部材	トレハロース含浸	処理中
五反配	50図-267	梯子	トレハロース含浸	処理中
五反配	50図-268	梯子	トレハロース含浸	処理中
一般国道9号仁摩温泉津道路建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書2 (2009)				
五丁	21図-9	不明木製品	トレハロース含浸	完了
五丁	23図-7	不明木製品	トレハロース含浸	完了

遺跡名	掲載番号	資料名	処理方法	実施状況
朝酌川河川改修工事に伴う西川津遺跡発掘調査報告書Ⅱ(1982)				
西川津	21図-1	広楯	トレハロース含浸	処理中
西川津	21図-5	丸楯	トレハロース含浸	処理中
朝酌川河川改修工事に伴う西川津遺跡発掘調査報告書Ⅳ(海崎地区2)(1988)				
西川津	125図-77	狭楯	トレハロース含浸	処理中
西川津	149図-205	柱	ラクチール含浸	完了
西川津	151図-217	円形容器底	トレハロース含浸	処理中
西川津	152図-222	柄杓未成品	トレハロース含浸	処理中
西川津	152図-223	コップ型容器	トレハロース含浸	処理中
西川津	153図-229	匙	トレハロース含浸	処理中
西川津	153図-231	匙	トレハロース含浸	処理中
西川津	153図-233	匙	トレハロース含浸	処理中
西川津	157図-249	狭楯	トレハロース含浸	処理中
西川津	158図-256	匙	トレハロース含浸	処理中
西川津	164図-284	広楯	トレハロース含浸	処理中
朝酌川河川改修工事に伴う西川津遺跡発掘調査報告書Ⅴ(海崎地区3)(1989)				
西川津	73図-23	丸楯未成品	トレハロース含浸	処理中
西川津	74図-28	未成品	トレハロース含浸	処理中
西川津	74図-29	未成品	トレハロース含浸	処理中
西川津	74図-30	広楯	トレハロース含浸	処理中
西川津	74図-31	丸楯未成品	トレハロース含浸	処理中
西川津	78図-36	広楯	トレハロース含浸	処理中
西川津	78図-40	広楯	トレハロース含浸	処理中
西川津	80図-45	広楯	トレハロース含浸	処理中
西川津	81図-52	広楯	トレハロース含浸	処理中
西川津	81図-53	丸楯	トレハロース含浸	処理中
西川津	82図-60	直柄平楯	トレハロース含浸	完了
西川津	83図-72	泥除け	トレハロース含浸	完了
西川津	90図-106	匙状容器	トレハロース含浸	処理中
西川津	90図-107	匙状容器	トレハロース含浸	処理中
西川津	91図-114	横楯	トレハロース含浸	完了
朝酌川広域河川改修事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書11(1999)				
西川津	65図-5	泥除け	トレハロース含浸	処理中
西川津	66図-6	田下駄か	トレハロース含浸	処理中
西川津	66図-7	弓状未成品	トレハロース含浸	処理中
西川津	67図-12	棒状木製品	トレハロース含浸	処理中
西川津	134図-2	鋤	トレハロース含浸	処理中
西川津	212図-17	板状	トレハロース含浸	処理中
主要地方道松江島根線改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書2(2013)				
西川津	161図-5	板状木製品	トレハロース含浸	処理中
西川津	161図-6	加工材	トレハロース含浸	処理中

遺跡名	掲載番号	資料名	処理方法	実施状況
朝酌川河川改修工事に伴うタテチョウ遺跡発掘調査報告書Ⅲ(1990)				
タテチョウ	203図-W327	曲物	トレハロース含浸	完了
タテチョウ	203図-W328	曲物	トレハロース含浸	完了
タテチョウ	203図-W329	曲物	アクリル樹脂塗布	処理中
タテチョウ	203図-W330	曲物	トレハロース含浸	完了
タテチョウ	203図-W331	曲物	トレハロース含浸	完了
タテチョウ	203図-W332	曲物	トレハロース含浸	完了
タテチョウ	203図-W333	曲物	トレハロース含浸	完了
タテチョウ	203図-W334	折敷縁	トレハロース含浸	完了
タテチョウ	203図-W335	折敷縁	トレハロース含浸	完了
タテチョウ	203図-W336	曲物	トレハロース含浸	完了
タテチョウ	203図-W337	折敷底板	トレハロース含浸	完了
タテチョウ	203図-W338	折敷底板	トレハロース含浸	完了
タテチョウ	204図-W339	方形曲物	トレハロース含浸	処理中
タテチョウ	223図-W334	桜皮	トレハロース含浸	処理中
タテチョウ	223図-W335	桜皮	トレハロース含浸	処理中
朝酌川河川改修工事に伴うタテチョウ遺跡発掘調査報告書Ⅳ(1992)				
タテチョウ	94図-W38	容器形製品	アクリル樹脂塗布	処理中
タテチョウ	94図-W39	アカトリ状製品	トレハロース含浸	処理中
斐伊川放水路建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書5(1999)				
三田谷I	114図-11	曲物底板	トレハロース含浸	完了
三田谷I	185図-1	曲物底板	トレハロース含浸	完了
三田谷I	185図-2	曲物底板	トレハロース含浸	完了
三田谷I	185図-3	曲物底板	トレハロース含浸	完了
三田谷I	185図-4	曲物底板	トレハロース含浸	完了
三田谷I	185図-5	曲物底板	トレハロース含浸	完了
三田谷I	185図-6	曲物底板	トレハロース含浸	完了
三田谷I	185図-7	曲物底板	トレハロース含浸	完了
三田谷I	185図-8	斎串状製品	トレハロース含浸	完了
三田谷I	185図-9	斎串状製品	トレハロース含浸	完了
三田谷I	185図-11	板状木製品	トレハロース含浸	完了
三田谷I	186図-1	自在鉤	トレハロース含浸	完了
三田谷I	186図-2	自在鉤	トレハロース含浸	完了
三田谷I	186図-3	横植	トレハロース含浸	処理中
三田谷I	186図-4	横植	トレハロース含浸	処理中
斐伊川放水路建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書9(2000)				
三田谷I	130図-3	刀形木製品	トレハロース含浸	完了
三田谷I	130図-4	剣形木製品	トレハロース含浸	完了

表2 金属製品

遺跡名	掲載番号	資料名	材質	処理方法	実施状況	備考
隠岐空港整備事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書 第1冊(2001)						
御崎谷	37図-3	ダニエル電池電極	亜鉛	クリーニング・アクリル樹脂(バラロイドB72)塗布	完了	新規
御崎谷	37図-4	ダニエル電池電極	亜鉛	クリーニング・アクリル樹脂(バラロイドB72)塗布	完了	新規
斐伊川放水路建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書16(2003)						
古志本郷	106図-1	大刀	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂(バラロイドNAD10)含浸	完了	再処理
古志本郷	106図-2	大刀	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂(バラロイドNAD10)含浸	完了	再処理
主要地方道松江島根線改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書1(2011)						
西川津	202図	銅鐸	青銅	クリーニング・BTA含浸・アクリル樹脂(バラロイドB72)含浸	完了	新規
中国横断自動車道尾道松江線建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書10(2001)						
上野II	13図-5	鉄器片	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂(バラロイドNAD10)含浸	完了	新規
上野II	13図-6	鉄器片	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂(バラロイドNAD10)含浸	完了	新規
上野II	25図-29	棒状	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂(バラロイドNAD10)含浸	完了	新規
上野II	25図-30	棒状	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂(バラロイドNAD10)含浸	完了	新規
上野II	25図-31	鉄塊	鉄	クリーニング・BTA含浸・アクリル樹脂(バラロイドNAD10)含浸	完了	新規
上野II	31図-15	鉄器片または素材	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂(バラロイドNAD10)含浸	完了	新規
上野II	34図-6	鉄器片	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂(バラロイドNAD10)含浸	完了	新規
上野II	34図-7	鉄塊	鉄	クリーニング・BTA含浸・アクリル樹脂(バラロイドNAD10)含浸	完了	新規
上野II	55図-7	鉄片	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂(バラロイドNAD10)含浸	完了	新規
上野II	119図-8	鉄斧または鋤先	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂(バラロイドNAD10)含浸	完了	新規
上野II	119図-11	板状	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂(バラロイドNAD10)含浸	完了	新規
上野II	119図-12	板状	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂(バラロイドNAD10)含浸	完了	新規
上野II	120図-2	鉄器片	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂(バラロイドNAD10)含浸	完了	新規
上野II	120図-4	鉄器片	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂(バラロイドNAD10)含浸	完了	新規
上野II	120図-8	鉄片	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂(バラロイドNAD10)含浸	完了	新規
上野II	120図-9	鉄塊	鉄	クリーニング・BTA含浸・アクリル樹脂(バラロイドNAD10)含浸	完了	新規
上野II	120図-10	鉄塊	鉄	クリーニング・BTA含浸・アクリル樹脂(バラロイドNAD10)含浸	完了	新規

遺跡名	掲載番号	資料名	材質	処理方法	実施状況	備考
中国横断自動車道尾道松江線建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書16 (2009)						
鉄穴内	123図-M7	鎌未成品	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	132図-M30	鉄鉋	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	132図-M31	未製品	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	149図-M84	鉄鉋	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	150図-M87	未製品	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	150図-M85	棒状不明品	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	150図-M88	棒状不明品	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	196図-M271	鉄鉋	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	196図-M274	鏝	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	196図-M275	鏝	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	196図-M278	未製品	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	196図-M279	未製品	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	197図-M287	環状品	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	197図-M289	刀	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	197図-M291	板状不明品	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	197図-M294	棒状不明品	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	198図-M299	釘	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	198図-M300	釘?	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	198図-M302	釘?	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	198図-M307	釘?	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	210図-M373	不明品	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	243図-M416	鉄鎌	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理
鉄穴内	(仮)非-1	鉄塊	鉄	クリーニング・脱塩・アクリル樹脂 (バラロイドNAD10) 含浸	処理中	再処理

表3 応急処置

遺跡名	資料名	処理方法	備考
一般国道9号(静間仁摩道路)改築工事に伴う発掘調査			
古屋敷	漆塗櫓	PEGによる強化	
古屋敷	素材束	クリーニング・FRPによるバックアップ型作成	

② 理化学分析

X線撮影と赤外線撮影は古代出雲歴史博物館において行なった。

表4 蛍光X線分析

実施日	依頼者	内容	点数	備考
9月1日	公益法人松江市スポーツ振興財団	松江城下町遺跡出土瓦付着物質の同定	1	
9月28日	公益法人松江市スポーツ振興財団	松江城下町遺跡出土瓦付着物質の同定	1	
9月29日	世界遺産センター	古龍遺跡出土からみ・るつばの付着物質の同定	2	
10月22日	鳥根県埋蔵文化財調査センター	出雲国府跡出土羽口付着物・滓の同定	4	
10月29日	鳥根県埋蔵文化財調査センター	大國地頭所遺跡土器付着赤色顔料の同定	1	

#### (4) 試掘確認調査・分布調査

国庫補助事業として以下のとおり実施した。

##### ①平成27年度 試掘調査実績

事業・路線名	名称等（試掘実施時）	所在地	現地調査期間	実施した調査 （トレンチ面積合計）	調査概要
一般国道9号（出雲湖陵道路） 改築事業予定地	浅柄調整池	出雲市知井宮町 浅柄 1703 外	10月26日～11月23日	トレンチ 10 か所 (60 m <sup>2</sup> )	土師器・須恵器
	京田遺跡（丘陵部）	出雲市湖陵町 常楽寺 576-6	5月7日～19日	トレンチ 8 か所 (44m <sup>2</sup> )	ピット・溝・土師器・須恵器
	京田遺跡（水田部）	出雲市湖陵町 常楽寺 464	11月30日～12月7日	トレンチ 7 か所 (42m <sup>2</sup> )	縄文土器
一般国道9号（湖陵多伎道路） 改築事業予定地	要害山城（西側）	出雲市湖陵町 二部	4月27日～30日	トレンチ 3 か所 (28m <sup>2</sup> )	遺構・遺物なし
	要注意箇所Na.3	出雲市湖陵町 二部	4月17日～30日	トレンチ 4 か所 (40m <sup>2</sup> )	遺構・遺物なし
	要注意箇所Na.6 （久村鉦山跡）	出雲市多伎町 久村	5月8日～14日 10月13日	トレンチ 7 か所 (65m <sup>2</sup> )	選鉱所施設基礎・碇子・スレート
	散布地Na.7	出雲市多伎町 久村	10月23日	トレンチ 1 か所 (10m <sup>2</sup> )	焼土面・瓦
	要注意箇所Na.8	出雲市多伎町 久村	5月12日～19日	トレンチ 5 か所 (46m <sup>2</sup> )	須恵器
	要注意箇所Na.9	出雲市多伎町 久村	5月15日～20日	トレンチ 8 か所 (68m <sup>2</sup> )	遺構・遺物なし
	散布地Na.10	出雲市多伎町 久村	10月22日～23日	トレンチ 3 か所 (30m <sup>2</sup> )	遺構・遺物なし
	要注意箇所Na.12	出雲市多伎町 久村	7月6日～10日 10月5日～6日	トレンチ 8 か所 (80m <sup>2</sup> )	遺構・遺物なし
	要注意箇所Na.13	出雲市多伎町 久村	10月20日～22日	トレンチ 3 か所 (30m <sup>2</sup> )	遺構・遺物なし
	要注意箇所Na.14	出雲市多伎町 久村	10月23日～27日	トレンチ 5 か所 (36m <sup>2</sup> )	遺構・遺物なし
	要注意箇所Na.17	出雲市湖陵町 二部	5月1日～7日	トレンチ 3 か所 (28m <sup>2</sup> )	遺構・遺物なし
	要注意箇所Na.18	出雲市湖陵町 二部	5月1日～7日	トレンチ 4 か所 (32m <sup>2</sup> )	遺構・遺物なし
	要注意箇所Na.19	出雲市多伎町 久村	5月3日～19日	トレンチ 2 か所 (17m <sup>2</sup> )	遺構・遺物なし
	要注意箇所Na.20	出雲市多伎町 久村	10月5日～11月7日	トレンチ 3 か所 (30m <sup>2</sup> )	遺構・遺物なし
一般国道9号（大田静間道路） 改築事業予定地	要注意箇所 1	大田市久手町 235-5 外	5月7日～8日	トレンチ 10 か所 (100m <sup>2</sup> )	包含層、須恵器、土師器
	要注意箇所 2	大田市久手町 265-3	5月11日～13日	トレンチ 3 か所 (30m <sup>2</sup> )	包含層、弥生土器
	要注意箇所 3	大田市久手町 447-1	5月13日～14日	トレンチ 2 か所（ 20m <sup>2</sup> ）	
	要注意箇所 5	大田市久手町 216-2 外	5月14日	トレンチ 4 か所 (40m <sup>2</sup> )	
	要注意箇所 12	大田市久手町 413-1 外	5月18日	トレンチ 3 か所 (30m <sup>2</sup> )	
	要注意箇所 14	大田市久手町 452-1 外	5月18日	トレンチ 7 か所 (70m <sup>2</sup> )	
	要注意箇所 15	大田市久手町 443	5月21日	トレンチ 1 か所 (10m <sup>2</sup> )	古墓、五輪塔
	要注意箇所 17	大田市鳥井町 82-2	5月19日～21日	トレンチ 4 か所 (40m <sup>2</sup> )	包含層、柱穴、須恵器、土師器
	要注意箇所 18	大田市長久町 ハ179-2 外	5月20日～6月1日	トレンチ 25 か所 (250m <sup>2</sup> )	包含層、弥生土器、須恵器、土師器
	要注意箇所 21	大田市長久町 ハ195 外	6月11日～16日	トレンチ 10 か所 (100m <sup>2</sup> )	
	要注意箇所 23	大田市長久町 イ4 外	6月16日～17日	トレンチ 4 か所 (40m <sup>2</sup> )	
	要注意箇所 24	大田市長久町 イ13-2 外	6月17日～22日	トレンチ 8 か所 (80m <sup>2</sup> )	
	要注意箇所 29	大田市鳥井町 1810-1 外	6月5日～9日	トレンチ 6 か所 (60m <sup>2</sup> )	
	要注意箇所 30	大田市鳥井町 1801 外	6月9日～10日	トレンチ 2 か所 (20m <sup>2</sup> )	
	要注意箇所 31	大田市鳥井町 1805-6	6月9日～10日	トレンチ 1 か所 (10m <sup>2</sup> )	
	要注意箇所 32	大田市鳥井町 1798-2	6月11日	トレンチ 2 か所 (20m <sup>2</sup> )	
	要注意箇所 36	大田市静間町 1614	6月12日	トレンチ 1 か所 (10m <sup>2</sup> )	
	要注意箇所 37	大田市静間町 106-4 外	6月12日～15日	トレンチ 3 か所 (30m <sup>2</sup> )	
	要注意箇所 41	大田市静間町 373-1 外	10月20日～22日	トレンチ 11 か所 (110m <sup>2</sup> )	包含層、須恵器、土師器
	要注意箇所 42	大田市静間町 1651-1 外	6月5日～11日	トレンチ 7 か所 (70m <sup>2</sup> )	城跡、陶磁器類
要注意箇所 43	大田市静間町 1740-4 外	6月4日	トレンチ 1 か所 (10m <sup>2</sup> )		
要注意箇所 44	大田市静間町 465-1 外	6月1日～4日	トレンチ 7 か所 (70m <sup>2</sup> )		



事業・路線名	名称等（試掘実施時）	所在地	現地調査期間	実施した調査 （トレンチ面積合計）	調査概要
一般国道9号（静岡仁摩道路） 改築事業予定地	垂水遺跡	大田市静岡町 垂水 758-1 外	5月8日～29日	トレンチ 29 か所 (230㎡)	須恵器・土師器
	小金川B遺跡	大田市五十猛町 小鯛ヶ原 788 外	5月18日～22日	トレンチ 4 か所 (40㎡)	遺構・遺物なし
	07 要注意カ所	大田市五十猛町 2460-1 外	5月7日～15日	トレンチ 5 か所 (45㎡)	遺構・遺物なし
	平山遺跡	大田市大屋町 平山 521-1 外	5月7日～29日	トレンチ 7 か所 (46㎡)	陶磁器 2 点・遺構なし
	08 要注意カ所	大田市大屋町 516 外	5月7日～29日	トレンチ 5 か所 (32㎡)	遺構・遺物なし
	松林寺遺跡	大田市仁摩町 大國 299 外	5月7日～25日	トレンチ 8 か所 (50㎡)	ビット、弥生土器・須恵器
	庵寺石塔群	大田市仁摩町 大國 3151-2 外	5月25日～28日	トレンチ 1 か所 (7㎡)	石塔類、石列・石垣
一般国道9号（三隅・益田道路） 改築事業予定地	要注意箇所 No.9	浜田市三隅町 古市場 573-4	5月14日～25日	トレンチ 2 か所 (18㎡)	集石墓 1 基、土師器皿、骨片
	要注意箇所 No.10	浜田市三隅町 古市場 1976-1 外	4月28日～5月13日	トレンチ 4 か所 (25㎡)	遺構・遺物なし
	要注意箇所 No.11	浜田市三隅町 古市場 515-12	5月21日	トレンチ 1 か所 (6㎡)	遺構・遺物なし
	要注意箇所 No.12	浜田市三隅町 古市場 516-2 外	4月28日～30日	トレンチ 4 か所 (22㎡)	古墓、石塔、備前焼壺
	要注意箇所 No.14	浜田市三隅町 古市場 659-1	4月30日～5月1日	トレンチ 2 か所 (10㎡)	遺構・遺物なし
	要注意箇所 No.15	浜田市三隅町 古市場 2157	4月30日～5月11日	トレンチ 3 か所 (13㎡)	遺構・遺物なし
	要注意箇所 No.17	浜田市三隅町 岡見 6049 外	5月11日	トレンチ 2 か所 (10㎡)	遺構・遺物なし
	要注意箇所 No.18	浜田市三隅町 岡見 4373 外	5月13日	トレンチ 2 か所 (8㎡)	遺構・遺物なし
	普源田砦跡 （要注意箇所 No.19）	浜田市三隅町 岡見 3117-1 外	5月13日～20日	トレンチ 9 か所 (70㎡)	堀切、平坦面、柱穴、
	要注意箇所 No.20	浜田市三隅町 岡見 3084	12月2日	トレンチ 1 か所 (10㎡)	遺構・遺物なし
	要注意箇所 No.21	浜田市三隅町 岡見 2555	5月22日～27日	トレンチ 6 か所 (38㎡)	高まり 2 箇所、平坦面、
	要注意箇所 No.22	浜田市三隅町 岡見 5305-1	5月22日～27日	トレンチ 2 か所 (8㎡)	遺構・遺物なし
	要注意箇所 No.23	益田市土田町 838-3 外	4月22日～6月24日	トレンチ 16 か所 (160㎡)	近世街道跡、陶磁器、瓦窯跡、瓦
	要注意箇所 No.24	益田市土田町 800	4月24日～6月4日	トレンチ 2 か所 (20㎡)	土坑
	要注意箇所 No.27	益田市西平原町 562-2 外	5月1日～6月24日	トレンチ 11 か所 (110㎡)	柱穴、陶磁器
	要注意箇所 No.28	益田市西平原町 1233	4月28日～5月1日	トレンチ 3 か所 (30㎡)	遺構・遺物なし
	要注意箇所 No.29	益田市木部町 イ 376 外	5月19日～26日	トレンチ 5 か所 (50㎡)	遺構・遺物なし
	要注意箇所 No.30	益田市木部町 イ 1558 外	5月20日～26日	トレンチ 4 か所 (40㎡)	遺構・遺物なし
	要注意箇所 No.31	益田市木部町 1841-1	5月25日～27日	トレンチ 2 か所 (20㎡)	遺構・遺物なし
	要注意箇所 No.32	益田市津田町 1453-1 外	6月2日～8日	トレンチ 3 か所 (30㎡)	遺構・遺物なし
	要注意箇所 No.33	益田市津田町 3491-1	5月28日～6月15日	トレンチ 1 か所 (10㎡)	遺構・遺物なし
	要注意箇所 No.34	益田市津田町 601-2	6月4日～15日	トレンチ 6 か所 (60㎡)	溝状遺構、陶磁器
	要注意箇所 No.39	浜田市三隅町 三隅 329-3 外	4月27日	トレンチ 3 か所 (9㎡)	遺構・遺物なし
	角落し遺跡 （要注意箇所 No.40）	浜田市三隅町 古市場 462	5月20日～22日	トレンチ 3 か所 (28㎡)	須恵器、土師器
	要注意箇所 No.43	益田市土田町 271-1	4月24日～5月1日	トレンチ 3 か所 (30㎡)	石器
	要注意箇所 No.46	益田市西平原町 イ 1835 外	4月30日～5月20日	トレンチ 4 か所 (40㎡)	石室、石器
	要注意箇所 No.47	益田市木部町 イ 1004 外	5月13日～6月24日	トレンチ 4 か所 (50㎡)	ビット、溝状遺構
	要注意箇所 No.53	益田市木部町 1867	5月27日～28日	トレンチ 1 か所 (10㎡)	遺構・遺物なし
	要注意箇所 No.54	益田市木部町 1809	5月27日～28日	トレンチ 2 か所 (20㎡)	遺構・遺物なし
	要注意箇所 No.55	益田市木部町 1859	5月26日～28日	トレンチ 1 か所 (10㎡)	陶磁器
要注意箇所 No.56	益田市木部町 1857	5月26日～28日	トレンチ 1 か所 (10㎡)	遺構・遺物なし	
要注意箇所 No.57	益田市木部町 1841-1	5月25日～28日	トレンチ 3 か所 (30㎡)	陶磁器	
国道 432 号大庭バイパス 改築事業予定地	古志原調査区	松江市古志原町 1462 - 1 外	5月18日～19日	トレンチ 2 か所 (40㎡)	遺構・遺物なし

## ②平成27年度 分布調査実績

計画事業名	調査地	調査機関	市町村協力
一般国道9号（福光浅利道路） 改築事業予定地	大田市温泉津町福光	平成28年2月22日～26日	大田市教育委員会
一般国道9号（三隅益田道路） 改築事業予定地（工用道路）	浜田市三隅町上古市、浜田市三隅町岡見、益田市木部町、益田市津田町、益田市遠田町	平成27年7月17日	浜田市教育委員会 益田市教育委員会
江の川整備事業予定地	江津市川平町	平成28年3月10日	江津市教育委員会

## Ⅷ 県内発掘調査一覧

市町村など（※平成27年1月4日～平成27年12月28日に通知のあったもの）

番号	対象遺跡			発掘通知書			調査の目的・契機等
	種別	名称	所在地	発掘担当者	発掘面積 (㎡)	発掘予定期間	
1	社寺跡	屋裏郷新造院推定地及びその周辺	雲南市大東町仁和寺1946-2外	雲南市教育委員会 志賀 崇	70	27.1.19～ 27.3.31	保存目的
2	その他の遺跡	津和野城下町遺跡	鹿足郡津和野町中座イ868	津和野町教育委員会 伊藤悟郎	3	27.1.28～ 27.2.5	個人住宅
3	集落跡	上岡遺跡	松江市岡本町1280-5、 1281-1、1282-6	(公財)松江市スポーツ振興財団 廣濱貴子	200	27.2.10～ 27.4.30	道路
4	生産遺跡	大呂奥遺跡	雲南市吉田町吉田 4368-10外	雲南市教育委員会 坂本諭司	10	27.2.10～ 27.3.27	保存目的
5	その他の遺跡 (城下町遺跡)	松江城下町遺跡(北 田町48-1外)	松江市北田町47-5、 48-1	松江市まちづくり文化財課 川西 学	24.5	27.2.16～ 27.2.20	その他の建物(女 性相談センター)
6	社寺跡	出雲大社境内遺跡	出雲市大社町杵築195	出雲市文化財課 石原 聡	54	27.2.16～ 27.3.31	その他開発(銅鳥 居修理に伴う掘 削)
7	横穴墓	上塩冶横穴墓群	出雲市上塩冶町字半分 906-1外	出雲市文化財課 景山真二	20	27.2.17～ 27.3.25	公園造成
8	散布地	法吉遺跡	松江市法吉町591-35、 591-36、574-1	松江市まちづくり文化財課 川上昭一	13.5	27.3.16～ 27.3.17	河川
9	城館跡	津和野城下町遺跡	鹿足郡津和野町後田 660番地60	津和野町教育委員会 伊藤悟郎	1.6	27.4.15～ 27.4.30	保存目的
10	散布地	半田浜遺跡	(自)江津市二宮町神主 1820-25地先 (至)同1820-27	江津市教育委員会 伊藤 創	200	27.4.8～ 27.4.17	土砂採取(試掘)
11	その他の遺跡 (城下町遺跡)	松江城下町遺跡(奥 谷町322)	松江市奥谷町322	(公財)松江市スポーツ振興財団 徳永桃代	189	27.4.27～ 27.6.30	その他の建物(記 念館増築)
12	散布地	黒田下屋敷遺跡	松江市黒田町68番地	(公財)松江市スポーツ振興財団 江川幸子	600	27.4.20～ 27.7.31	宅地造成
13	その他の遺跡 (城下町遺跡)	松江城下町遺跡(母 衣町43-2)	松江市母衣町43-2	(公財)松江市スポーツ振興財団 小山泰生	40.5	27.4.23～ 27.6.5	道路
14	社寺跡	出雲大社境内遺跡	出雲市大社町杵築東 195	出雲市文化財課 佐々木歩美	814	27.4.13～ 27.12.31	その他開発(排 水路整備)
15	社寺跡	出雲大社境内遺跡	出雲市大社町杵築東 195	出雲市文化財課 宍道年弘	54	27.4.13～ 27.6.30	その他開発(銅鳥 居修理に伴う掘 削)
16	社寺跡	出雲大社境内遺跡	出雲市大社町杵築東 195	出雲市文化財課 三原一将	5,052	27.4.13～ 27.12.31	その他開発(石畳 と玉砂利の敷設)
17	その他の遺跡 (城下町遺跡)	松江城下町遺跡(奥 谷町170-3外)	松江市奥谷町107番5	松江市まちづくり文化財課 徳永 隆	4.5	27.6.1～ 27.6.10	個人住宅
18	集落跡	栗林B遺跡	大田市久手町刺鹿 360-1ほか	大田市教育委員会 矢部俊一	1,100	27.6.23～ 27.9.30	道路
19	その他の遺跡 (城下町遺跡)	松江城下町遺跡 (石橋町314外)	松江市奥谷町314番	松江市まちづくり文化財課 川上昭一	35	27.6.3～ 27.6.10	その他の建物(倉 庫)
20	散布地	祇園原Ⅲ遺跡	出雲市斐川町直江 3612-5外	出雲市文化財課 石原聡	1,350.0	27.7.1～ 28.1.29	道路
21	城下町	津和野城下町遺跡	鹿足郡津和野町 中座イ920-1	津和野町教育委員会 伊藤悟郎	6	27.6.10～ 27.6.17	保存目的の範囲 内容確認調査
22	集落跡	安台原遺跡	松江市黒田町98	松江市まちづくり文化財課 徳永 隆	138.0	27.7.13～ 27.7.31	道路

23	集落跡	長廻遺跡	松江市上乃木4丁目 1447-5	松江市まちづくり文化財課 赤澤秀則	38	27.7.22～ 27.7.28	個人住宅
24	生産遺跡	静間盆地鈷	大田市静間町盆地 122-1ほか	大田市教育委員会 野島智実	892.85	27.10.13～ 28.12.31	道路
25	生産遺跡	青松遺跡	邑智郡邑南町上田所 2355番地4	邑南町教育委員会 佐々木義彦	400	27.5.11～ 29.3.31	道路
26	その他の遺跡 (水路跡)	石見銀山遺跡温泉津 本町地区	大田市温泉津町温泉津 口65～口73-1沿い (市道湯乃街線)	大田市教育委員会 山手貴生	390	27.6.12～ 27.9.30	ガス・水道・電気
27	生産遺跡	床屋製錬遺跡	邑智郡邑南町久喜 932番地内	邑南町教育委員会 角矢永嗣	134	27.7.21～ 27.10.21	遺跡整備・遺跡 指定
28	散布地	高西遺跡	出雲市塩冶町875-1、 875-2	出雲市文化財課 景山真二	8	27.7.28～ 27.7.29	宅地造成
29	城下町遺跡	松江城下町遺跡 (南田町151番3外)	松江市南田町151番3外	松江市教育委員会 徳永 隆	4	27.8.6～ 27.8.10	遺跡整備
30	古墳	大元古墳群	益田市遠田町3629番地	益田市教育委員会 佐伯昌俊	80.00	27.9.1～ 27.10.31	保存目的の範囲 内容確認調査
31	集落跡	西川津遺跡	松江市西川津町荒横 678-1、678-2、678- 3	松江市まちづくり文化財課 川上昭一	18	27.8.11～ 27.8.12	集合住宅
32	集落跡	壱丁田遺跡	出雲市白枝町字壱丁田 420番1外30筆	出雲市文化財課 景山真二	27	27.8.24～ 27.8.25	店舗
33	城下町遺跡	松江城下町遺跡 (南田町115-9)	松江市南田町115-9	松江市まちづくり文化財課 川上昭一	60	27.8.31～ 27.9.11	集合住宅
34	集落跡	長廻遺跡	松江市上乃木四丁目 1447番2	松江市まちづくり文化財課 徳永隆	219	27.8.24～ 27.8.28	個人住宅
35	古代道路跡	杉沢遺跡・三井Ⅱ遺 跡	出雲市斐川町直江 3704-11	出雲市文化財課 江角 健	30	27.9.1～ 27.12.23	保存目的の範囲 内容確認調査
36	横穴墓 その他の墓	上塩冶横穴墓群	出雲市上塩冶町	出雲市文化財課 須賀照隆	1,900	27.9.7～ 28.3.31	道路
37	散布地	小向遺跡	西ノ島町美田3159-1	鳥根大学法文学部考古学研 究室 及川 穰	8	27.9.12～ 27.9.15	学術研究 (内容確認調査)
38	集落跡	森原上ノ原Ⅱ遺跡	江津市松川町八神221- I地先(至)258地先	江津市教育委員会 今福拓哉	6,000	27.9.24～ 28.3.25	農業基盤整備事 業(農道等を含む)
39	集落跡	森屋敷遺跡	松江市宍道町宍道 885-3外	(公財)松江市スポーツ振興財団 徳永桃代	314.4	27.10.8～ 27.11.30	道路
40	生産遺跡	菅谷たたら山内 元小屋	雲南市吉田町菅谷1214 番地	雲南市教育委員会 坂本諭司	50	27.10.13～ 28.6.末日	保存目的の範囲 内容確認調査
41	城下町	津和野城下町遺跡	鹿足郡津和野町後田 370-6	津和野町教育委員会 伊藤悟郎	1.6	27.10.20～ 27.10.23	保存目的の範囲 内容確認調査
42	散布地	半田浜遺跡	江津市二宮町神主 1820-25地先 (至)同1820-27地先	江津市教育委員会 伊藤 創	500	27.10.14～ 27.10.16	土砂採取
43	散布地・ 集落跡	鯛淵遺跡	大田市静間町113-1 ほか	大田市教育委員会 野島智実	2,278	27.10.13～ 28.3.31	道路
44	城下町	津和野城下町遺跡	鹿足郡津和野町後田 口66	津和野町教育委員会 伊藤悟郎	2.5	27.10.28～ 27.11.6	町施設
45	散布地	広垣遺跡	松江市西長江町192-2 外	(公財)松江市スポーツ振興財団 江川幸子	672.1	27.11.19～ 28.3.31	道路
46	散布地	天倫寺前遺跡	松江市国屋町字門前 585-2外3筆	松江市まちづくり文化財課 川上昭一	13.5	27.11.12～ 27.11.13	宅地造成
47	集落跡	下古志遺跡	出雲市下古志町701-4 番地	出雲市文化財課 景山真二	20	27.11.5～ 27.11.6	その他の建物 (医院)

48	散布地	山崎遺跡	松江市八雲町東岩坂64番1、65番3	松江市まちづくり文化財課 川上昭一	22.5	27.12.1～ 27.12.3	宅地造成
49	集落跡	大庭北原遺跡	松江市大庭町1146-1外	(公財)松江市スポーツ振興財団 徳永桃代	175	27.12.9～ 27.12.24	道路
50	集落跡	外屋敷遺跡	松江市大庭町字外屋敷 800外	(公財)松江市スポーツ振興財団 小山泰生	1,431	27.12.14～ 28.3.25	宅地造成
51	古墳	福浦法田峠2号墳	松江市美保関町福浦 501-2	松江市まちづくり文化財課 赤澤秀則	50	27.12.10～ 28.1.29	道路
52	散布地	京田遺跡	出雲市湖陵町常楽寺 576-1	出雲市文化財課 景山真二	27	27.12.11～ 27.12.18	その他の建物(農業用倉庫)

県 (※平成27年1月4日～平成27年12月28日に通知のあったもの)

番号	対象遺跡			発掘通知書			調査の目的・契機等
	種別	名称	所在地	発掘担当者	発掘面積 (㎡)	発掘予定期間	
1	社寺跡	松林寺遺跡	大田市仁摩町大国299番外	内田律雄	50	27.5.7～ 27.5.29	道路
2	その他の墓	庵寺石塔群	大田市仁摩町大国字庵寺3151番外	増田浩太	10	27.5.7～ 27.5.29	道路
3	城館跡	垂水遺跡	大田市静間町758-1外	林 健亮	50	27.5.7～ 27.5.29	道路
4	散布地	小金川B遺跡	大田市五十猛町小鯛ヶ原788番外 同788-2番 同791-1番	守岡正司	50	27.5.7～ 27.5.29	道路
5	集落跡	平山遺跡	大田市大屋町字平山521-1外	大庭俊次	56	27.5.7～ 27.5.29	道路
6	集落跡	大国地頭所遺跡	大田市仁摩町大国291外	守岡正司	2,850	27.6.1～ 27.12.25	道路
7	集落跡	古屋敷遺跡	大田市仁摩町大国126外	増田浩太	2,500	27.6.1～ 27.12.25	道路
8	散布地	京田遺跡	出雲市湖陵町常楽寺572-3 外	人見麻生	4,600	27.5.7～ 27.5.29	道路
9	横穴墓	大西大師山遺跡	大田市久手町波根西字岩山後 2488-5外	宮本正保	3,500	27.6.1～ 27.12.18	道路
10	散布地・集落跡	麓Ⅱ遺跡	出雲市東神西町446-4外	勝部智明	220	27.6.1～ 27.6.30	道路
11	城館跡	普源田岩跡	浜田市三隅町岡見5413-1 外	伊藤徳広	108	27.5.13～ 27.5.22	道路
12	散布地・集落跡	海石西遺跡	浜田市三隅町三隅325-2	伊藤徳広	120	27.6.1～ 27.6.30	道路
13	散布地集落跡	神出西遺跡	益田市遠田町1075-2外	伊藤徳広	1,300	27.7.1～ 27.9.18	道路
14	集落跡	京田遺跡	出雲市湖陵町常楽寺572-3 外	勝部智明	1,060	27.10.7～ 27.12.25	道路
15	横穴墓	のの子谷横穴墓群	出雲市湖陵町959外	人見麻生	600	27.10.20～ 27.12.25	道路
16	散布地	角落し遺跡	浜田市三隅町古市場465-1外	伊藤徳広	1,400	27.10.5～ 27.12.25	道路

## Ⅸ 刊 行 物

### 1. 埋蔵文化財調査センター年報24

平成28年3月発行。発行部数300部。

### 2. ドキ土器まいぶん（島根県の埋蔵文化財情報誌）

名 称	発刊月	部数	内 容
ドキ土器まいぶんNo58	平成27年11月	10,000	平成27年度上半期に実施した発掘調査、活動事業報告、出版物刊行案内、まいぶん出土遺物カードなど
ドキ土器まいぶんNo59	平成28年3月	10,000	平成27年度下半期に実施した発掘調査、活動事業報告、一度は行ってみたい島根の遺跡、まいぶん出土遺物カードなど

### 3. 発掘調査報告書

名称	部数	編集担当者	遺跡の概要
柳堀遺跡・茶臼遺跡・川原宮Ⅱ遺跡 国道432号大庭バイパス建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書1	255	大庭 俊次	柳堀遺跡では弥生時代後期の溝跡、近世の石敷きの道路状遺構などを検出した。茶臼遺跡の自然河道跡の覆土中から石製巡方が出土した。川原宮Ⅱ遺跡では奈良時代から平安時代末の粘土採掘坑約300基を検出した。
旭山遺跡・中尾H遺跡（3区） 一般国道9号（朝山大田道路）改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書5	254	林 健亮	旭山遺跡では、古代の加工段と中世のピット・土抗、礎石建物などを検出し、瓦質土器の香炉を始め青磁や青花磁器などが出土した。 中尾H遺跡（3区）では、古墳時代頃の流路を検出し、多くの遺物を検出した。
高浜Ⅰ遺跡（2区） 一般県道矢尾今市線地方道路交付金事業（大塚工区）に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書3	251	今岡 一三	高浜Ⅰ遺跡では、16世紀～17世紀頃と考えられる建物跡やそれを区画していたと考えられる大溝、墓、土坑等が検出された。出土遺物の中には、中国や朝鮮半島、国内の各地で生産された陶磁器類も多数含まれる中世の集落跡。
風土記の丘地内遺跡発掘調査報告書23 魚見塚古墳・東淵寺古墳	300	池淵 俊一	魚見塚古墳は松江市朝酌町に所在する全長約62mの前方後円墳である。調査の結果、出雲型子持壺をはじめとする須恵器が多数出土し、6世紀第3四半期に築造された古墳であることが判明した。 東淵寺古墳は松江市大庭町に所在する大型古墳であるが、後世に大幅な改変を受け、墳形は長らく不明であった。調査の結果、大規模な周溝を伴う全長60m以上の前方後円墳であることが判明した。遺物も須恵器や埴輪が大量に出土し、築造年代は魚見塚とほぼ同時期であることが明らかとなった。

<p>城ヶ谷遺跡(1区)・神谷遺跡・涼見E遺跡 一般国道9号(朝山大田道路)改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書6</p>	<p>256</p>	<p>久保田一郎 阿部 賢治</p>	<p>城ヶ谷遺跡では7世紀後半の造付け竈を伴う堅穴建物を検出した。また、近代では、明治期の陶器窯と昭和期の瓦窯、および作業用の礎石建物跡を検出した。物原からは、多量の陶器、瓦、窯道具が出土した。神谷遺跡では7世紀後半から8世紀前半の横口付き炭窯を検出した。4基が連続して構築されていた。涼見E遺跡は、古墳時代中期の方墳を2基検出した。両者を区画する溝からは転落した多数の葺石が出土した。</p>
--	------------	------------------------	---

# X 付 編

## 松江城三之丸跡発掘調査報告

### 調査に至る経緯と経過

松江城三之丸跡は、史跡松江城のある城山南側の平地に位置し、現在島根県庁本庁舎とその敷地として利用されている。平成27年8月に島根県総務部管財課より県庁前庭のエノキ根株撤去について協議があり（8月27日付け保護法第94条通知）、工事に並行して県教育庁文化財課職員による地下遺構確認のための発掘調査を実施したところ、三之丸の内堀石垣が検出された。

調査は9月7日に開始し、9月15日に終了した。調査面積は15㎡である。

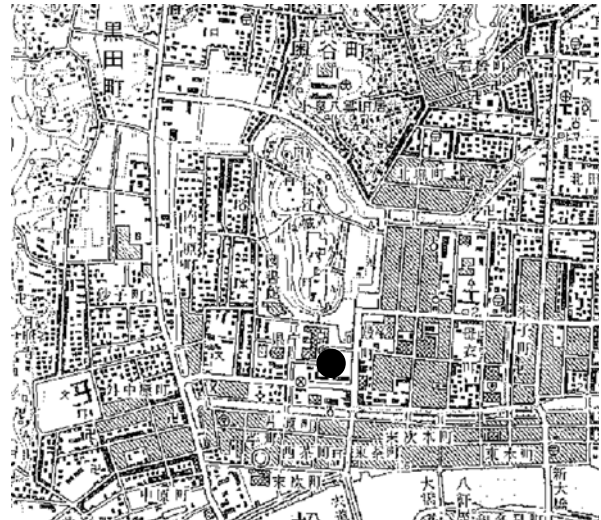
**調査の概要** 近代以降の造成土を除去後、地表下0.4mで石垣の天端を確認し、さらに堀の内側を同1mまで掘り下げたところ、平面がクランク状に曲がった石垣2段分が検出された。石垣は三之丸を囲む内堀の内側にあたり、石垣は南側に約4.5m張り出していることから、絵図等にみえる「馬場」東端部分の石垣に相当すると考えられる。使用される石材は、張り出し部分が灰色系で硬質の「矢田石」で構成され、東西辺は赤色系で軟質の「大海崎石」が多用されており、石材の使い分けを行っていた可能性もある。

出土遺物は、近現代の造成土や根株周辺から多量の瓦片（11・12）の他、陶磁器片（2～10）やガラス瓶（1）が少量出土するが、大半は近代以降のものであり、唯一（2）が18世紀後葉～19世紀前葉の肥前系の鉢とみられる。

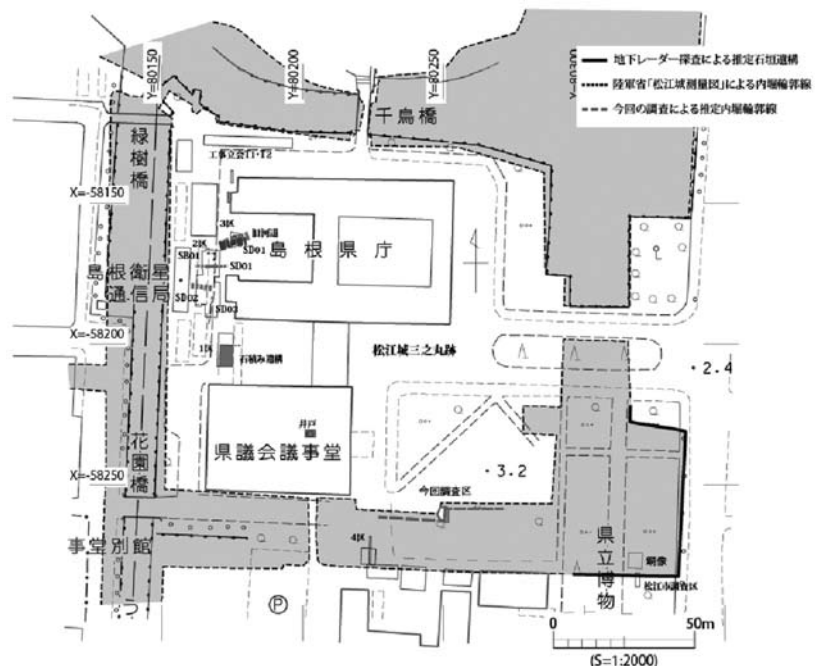
**まとめ** 三之丸の内堀は戦後間もない昭和24年に埋め立てられたが、調査の結果、堀内側の石垣が初めて明らかとなった。また石垣が全体として極めて良好に残っている状況が確認でき、今後、三之丸の堀の位置を検討する上で貴重な成果となった。

なお、石垣は遺構保全のため調査終了後に埋め戻し、地表面に位置表示を行った。

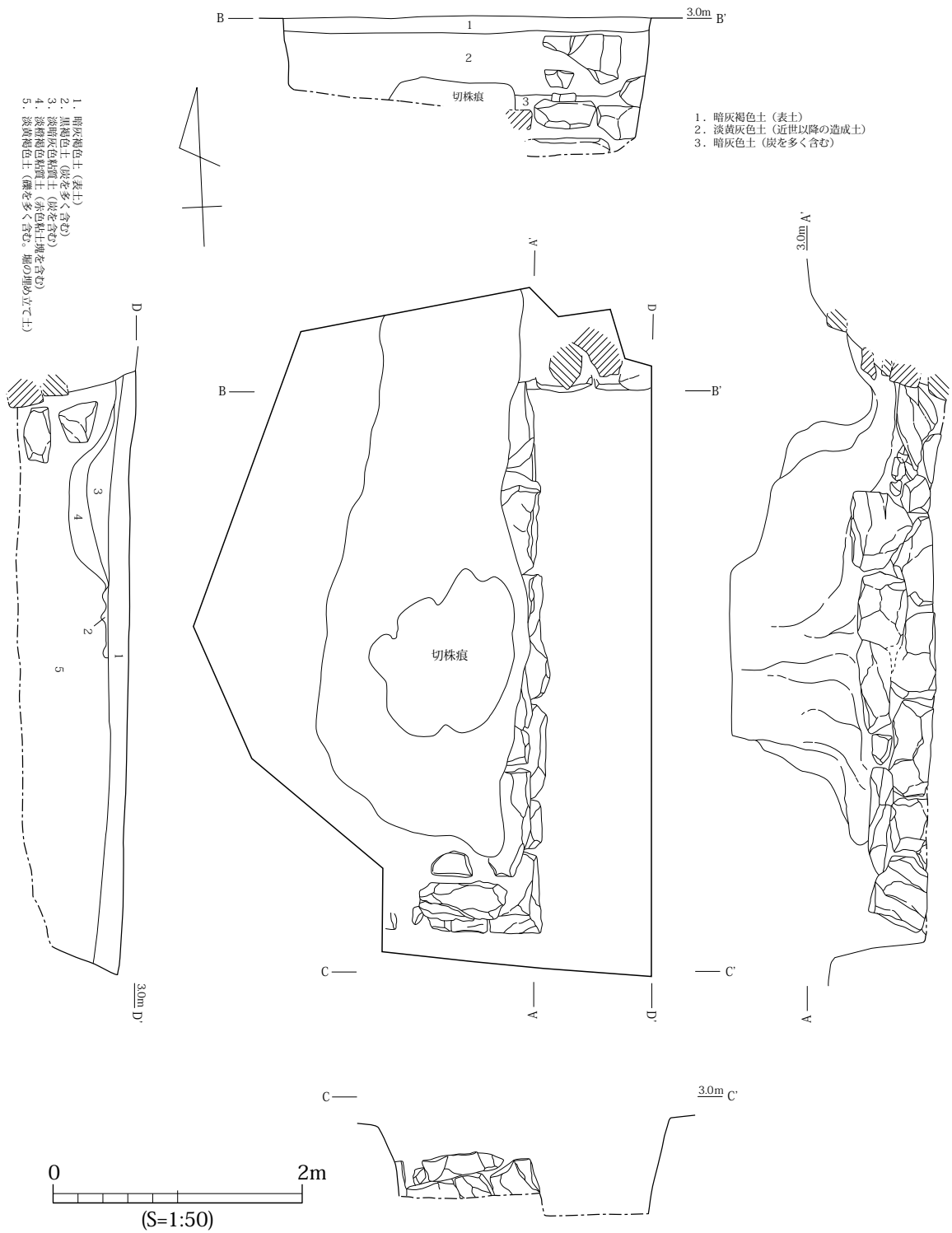
（深田 浩）



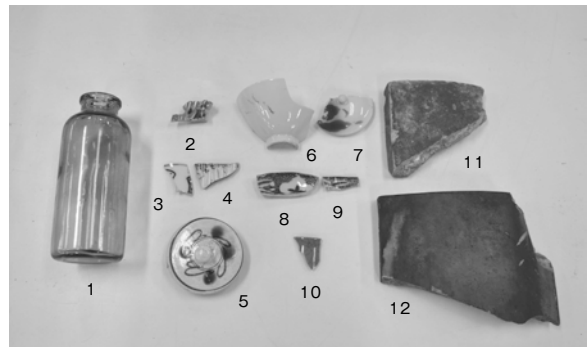
松江城三之丸跡の位置（1/25,000 松江）



松江城三之丸跡遺構配置図



石垣検出状況



出土遺物 (番号は本文中と対応)



**島根県教育庁**  
**埋蔵文化財調査センター年報24**

発行日 2016年3月31日  
編集・発行 島根県教育庁埋蔵文化財調査センター  
松江市打出町33番地  
Tel. 0852-36-8608  
ホームページ <http://www.pref.shimane.lg.jp/maizobunkazai/>  
Eメール [maibun@pref.shimane.lg.jp](mailto:maibun@pref.shimane.lg.jp)  
印刷 (有) 伊藤印刷

本文はR100再生紙  
を利用しています。